



高効率石油小形給湯機

潜熱回収型

取扱説明書

〈保証書付〉保証書は裏表紙に印刷されています。

給湯専用 オートストップ

シービーエックス シーイーエフ エフ

CBX-CEF472F

- このたびは、長府工産石油小形給湯機をお買いあげいただきまことにありがとうございます。
- ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をお読みになり正しく使用してください。まちがった取扱いは思わぬ事故や故障の原因になります。
お読みになった後も、取扱説明書・保証書は工事説明書と共に必ず保管してください。



長府工産株式会社

エコフィール

お客様へ

本製品は消費生活用製品安全法(消安法)で指定される特定保守製品です。法定点検を受けるために所有者登録をおこなってください。
(製品に同梱した「所有者票」に記入し投函願います)

もくじ

はじめに

エコフィール給湯機(潜熱回収型)について	1
おもな機能について	1
より快適にお使いいただくために	1
入浴に役立つお知らせ機能の上手な使い方	2
1.特に注意していただきたいこと	4

ご使用の前に

2.各部の名称	
外観図	8
リモコン	9
3.使用前の準備	
燃料・給油	12
運転開始前の準備と確認	13

使用方法

4.使用方法	
日付と時刻を合わせる	14
お湯・シャワーを使う/運転停止	15
おふろの湯量を設定する	18
おふろにお湯はりをする(オートストップ)	19
おふろにお湯はりをする	20
入浴に役立つお知らせ機能を使う	21
呼出しをする	23
便利な機能	
ecoモードを使う	24
おさえめ運転を使う	26
台所リモコンの音量を変更する	27
チャイルドロックを使う	28
台所リモコンの表示部を白黒反転する	29
タイマー機能を使う	30
ecoガイドを使う	31
各種設定	38
増設リモコンについて	48
凍結予防	49
使用上の注意	51
長期間使用しないとき	51
5.ポータブル電源対応	52
6.安全装置	53
7.その他の装置	53

このようなときは

8.日常の点検・お手入れ	54
9.定期点検、法定点検	56
10.故障・異常の見分け方と処置方法	57
11.部品交換のしかた	61

その他

12.仕様	62
13.アフターサービス	63
14.据付け	64
15.お客様相談窓口	66
■保証書	裏表紙

エコフィール給湯機（潜熱回収型）について

この給湯機は約200℃の排熱を再利用（潜熱回収）して水を温めて給湯しています。

おもな機能について

項目	機能	機能説明（参照ページ）	
リモコン	ecoガイド	給湯機の灯油とお湯の使用状況を表示します。（→P31）	
	音声ガイド	リモコン操作などを音声でお知らせします。	
	呼出し※	浴室リモコンから台所リモコンに呼出音を鳴らします。（→P23）	
お風呂	お湯はりお知らせ運転（オートストップ）	設定されたふろ湯量をお湯はりすると自動的にお湯はりを停止し、お知らせします。（→P19）	
	お湯はりお知らせ運転	設定されたふろ湯量をお湯はりするとお知らせします。（→P20）	
	お風呂お知らせ機能 入浴に役立つ	入浴注意情報※	浴室温度が低い日に入浴時の注意をお知らせします。（→P21）
		お湯はり進捗お知らせ	お湯はり時に台所リモコンのお知らせサインをお湯はりした量に応じて点灯します。（→P21）
湯上りタイマー※		浴室リモコンからタイマー設定し、時間になるとお知らせします。（→P22）	
省エネ	ecoモード	各省エネ機能でお湯と灯油の使用量を節約できます。（→P24）	
	省エネ機能 ecoモードの	給湯量セレクト	シャワーや台所・洗面などで使用するお湯の量を抑えます。（→P24）
		ふろ湯量少なめ	ふろ湯量設定はそのまま、10L～30L少なくお湯はりをします。（→P24）
		省エネ湯はり	熱効率を優先させたお湯はりをします。（→P24）
		給湯温度低め	給湯温度設定より少し低い温度で給湯します。（→P24）
夏モード		給水温度が20℃以上のとき、少ない流量ではバーナが燃焼しません。（→P24）	
安全	チャイルドロック	お子さまのいたずら操作や誤操作を防止したいときに使用します。（→P28）	
その他	おさえめ運転	給湯量を制限して機器の運転音をおさえます。（→P26）	
	ポータブル電源対応	停電時にポータブル電源に接続して給湯します。（→P52）	

※ 別売の浴室リモコン接続時の機能です。

より快適にお使いいただくために

この機器は、給湯量に応じて火力が変化する比例燃焼をおこないますので、深夜など運転音が気になる場合は、給湯量を少なめにするると運転音を低減させることができます。

入浴に役立つお知らせ機能の上手な使い方

- 入浴に関するガイド機能や、お湯はりの進捗をお知らせする機能、湯上りタイマーなどの入浴状況をお知らせする機能をご使用いただくことで、安心して快適な入浴に役立てることができます。入浴事故を防ぐためには、本人だけでなく家族や介護者、周囲の人が日ごろから注意を払うことが大切です。

入浴中の事故を防ぐために※

- 厚生労働省の「人口動態調査」によると、高齢者の「不慮の溺死及び溺水」による死亡者数は高い水準で推移しており、近年では「交通事故」による死亡者数よりも多くなっています。発生場所としては、家や居住施設の浴所における事故が多く、11月～4月の冬季を中心に多く発生しています。事故を防ぐためには、高齢者本人だけでなく、家族の方など周りの方も一緒になって入浴習慣を見直すことが大切です。
- 入浴中の事故を防ぐため、以下の点に注意しましょう。
 - (1) 入浴前に脱衣所や浴室を暖めましょう。
 - (2) 湯温は41度以下、湯に浸かる時間は10分までを目安にしましょう。
 - (3) 浴所から急に立ち上がらないようにしましょう。
 - (4) 食後すぐの入浴や、飲酒後、医薬品服用後の入浴は避けましょう。
 - (5) 入浴する前に同居者に一声掛けて、意識してもらいましょう。

※消費者庁「消費者への注意喚起 2020年11月19日 冬季に多発する高齢者の入浴中の事故に御注意ください!」より引用

はじめに

このようにお知らせします

- 操作方法や詳細については21ページ～22ページをお読みください。

入浴前

- 入浴前に「入浴ガイド」を確認しましょう。
- 体調が悪いとき、お酒を飲んだ後の入浴は控えましょう。
- 入浴前には、水分補給をおこなしましょう。
- 気温が低い日には、浴室および脱衣所の暖房を行いましょ。



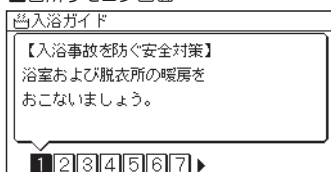
浴室に入る

- ご家族の方に声を掛けてからお風呂に入りましょう。
高齢者や幼児が一人でお風呂に入るときは、ご家族の方のこまめな見回りが必要です。



入浴ガイドでアドバイス

■台所リモコン画面

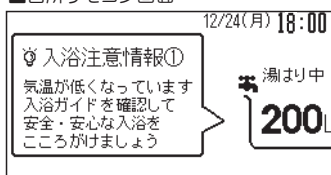


- 台所リモコンのECOガイドから「入浴ガイド」を選択して、安心して快適な入浴方法を確認できます。
(→36ページ)

浴室温度が低い日に入浴注意情報を表示

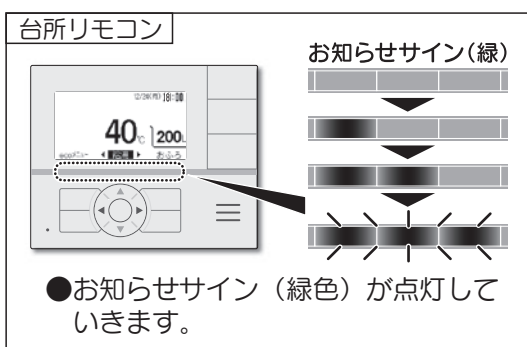
別売の浴室リモコン接続時の機能です。

■台所リモコン画面



- 浴室温度が低い日にお湯はりをすると「入浴注意情報」が台所リモコンに表示されます。
(→36ページ)

お湯はり進捗お知らせでお湯はり時間の目安を表示



- お知らせサイン（緑色）が点灯していきます。

- お湯はり時に台所リモコンのお知らせサインをお湯はりした量に応じて点灯します。お湯はり時間の目安が遠くからでも確認できるので、入浴前の準備に役立てることができます。
(→21ページ)

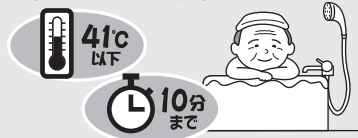
入浴に役立つお知らせ機能の上手な使い方

このようにお知らせします（つづき）

入浴中

- お風呂のお湯は41℃以下で10分まで、長湯はしないように気をつけましょう。

長時間の高温浴は熱中症を引き起こすことがあります。



- お風呂からあがるときはゆっくりと立ち上がりましょう。

急に立ち上がると立ちくらみ・失神をおこし、浴そう内に倒れて溺れる危険があります。

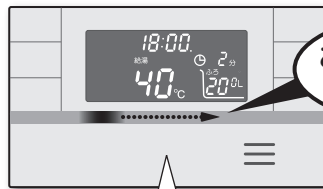
浴室を出る

- 入浴後も、水分補給をおこなしましょう。

湯上りタイマーで入浴時間をお知らせ

別売の浴室リモコン接続時の機能です。

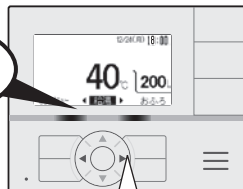
■浴室リモコン（別売）



お知らせサインが
緑色に点灯

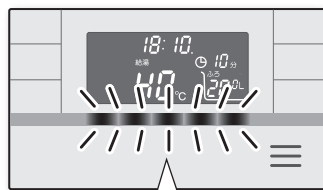
- 湯上りタイマーを押すと湯上りタイマーが開始します。（→22ページ）
- 経過時間に応じて、お知らせサインが点灯していきます。

■台所リモコン

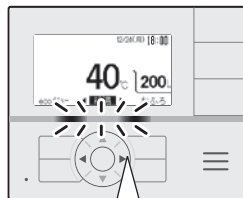


- お知らせサインの両端が緑色に点灯して、タイマーを使用していることを家族にお知らせします。

設定時間になると



- お知らせサインが点滅し、お知らせ音が鳴ります。















- お知らせサインの両端が点滅し、お知らせ音が鳴ります。



1.特に注意していただきたいこと(安全のために必ずお守りください)

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

禁止	絵表示の意味	指示	絵表示の意味	注意	絵表示の意味
	ガソリン厳禁		電源プラグを抜く		感電注意
	接触禁止		必ずおこなう		高温注意
	分解禁止		アース工事实施		一般的な注意
	一般的な禁止				

はじめに

警告 (WARNING)

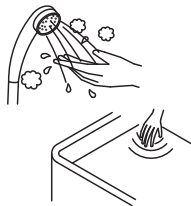
ガソリン厳禁

ガソリンなど揮発性の高い油は、絶対に使用しないでください。火災の原因になります。



高温注意

- シャワーを使用する場合、手で湯温を確かめてから使用してください。また、シャワーを使用中は使用者以外の方が湯温を変更しないでください。やけどのおそれがあります。
- 入浴するときは、手で湯温を確かめてください。やけどのおそれがあります。



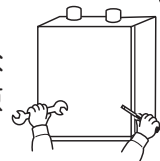
外付け装置による遠隔操作厳禁

- スマートフォン、IT機器を使って石油給湯機のスイッチを操作する外付け装置(*)は安全性を確認できないため、使用しないでください。
- ※操作スイッチ付近に設置し、インターネット通信等を介して、操作スイッチを「入/切」できる装置。



改造・分解禁止

- 改造・分解して使用しないでください。
- 改造・分解は、機器の安全性を損なうため、火災など思わぬ事故の原因になります。



1.特に注意していただきたいこと(安全のために必ずお守りください)

⚠️注意(CAUTION)

高温部接触禁止

燃焼中や消火直後は、高温部、排気口(吹出口)、枠上部に手などふれないでください。やけどのおそれがあります。



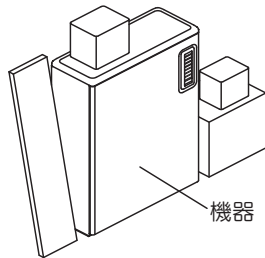
電源コードを傷めない

電源コードに無理な力を加えたり、物をのせたりしないでください。また、電源コードを持って引き抜かないでください。火災や感電の原因になります。



可燃物禁止

機器の上や周囲に燃えやすいものを置かないでください。火災のおそれがあります。



アースについて

専用のアース(線)を必ず取り付けてください。感電のおそれがあります。アース(線)は、ガス管や水道管、電話や避雷針のアース(線)には絶対に接続しないでください。



電源コードを切断して延長しない

絶対に電源コードを切断して延長しないでください。火災や感電の原因になります。



電源プラグは確実に差し込む

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。また、傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。火災の原因になります。



異常・故障時使用禁止

油漏れやにおい、すすの発生、エラーを繰り返すなど異常や故障と思われるときは使用しないでください。処置をせずに何度もリセットを繰り返すと、火災や事故の原因になります。「故障・異常の見分け方と処置方法」(→57ページ)に従って処置してください。



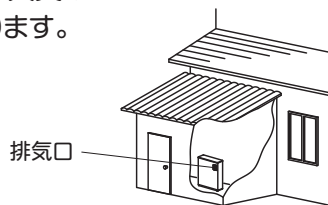
電源プラグのお手入れをする

ときどきリモコンの運転スイッチを「切」にしてから電源プラグを抜き、ほこり(および金属物)を除去してください。ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因になります。



囲い禁止

機器や排気口(吹出口)を波板などで囲わないでください。不完全燃焼や火災のおそれがあります。



ぬれた手でさわらない

電源プラグをぬれた手でさわらないでください。感電の原因になります。



長期間使用しないときは機器内の水抜きをおこない、電源プラグを抜く

長期間使用しないときは、機器内の水抜きをおこない、電源プラグを抜いてください。火災や予想しない事故の原因になります。



電源プラグを抜いて停止させない

電源プラグを抜いて機器を停止させないでください。火災や故障の原因となります。必ずリモコンの運転スイッチを「切」にして停止してください。



ドレン口から排出されるドレン水を飼料用・飼育用・園芸用などに使用しない



不良灯油使用禁止

灯油は必ず火気・雨水・ゴミ・高温・直射日光をさけて保管してください。変質灯油(ひと夏持ち越した灯油)、不純灯油(灯油以外の油・水・ゴミが混入した灯油)などの不良灯油を使用しないでください。機器の故障の原因になります。



1.特に注意していただきたいこと(安全のために必ずお守りください)

⚠注意(CAUTION)

ゴム製送油管の屋外使用禁止

- **⚠注意** ゴム製送油管を屋外では使用しないでください。
- ゴム製送油管は紫外線にあたるとひび割れを生じて油漏れの原因になります。



純正部品以外は使用しない

事故防止のため純正部品以外は使用しないでください。



運転スイッチ「切」時にお湯側から水を出さないでください。

お湯を使用するときは、運転スイッチ「入」を確認してください。

運転スイッチ「切」時にお湯側から長時間水を出すと機器内に結露が発生し、不完全燃焼や電気部品が損傷する原因になる場合があります。

シングルレバー混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。



積雪時は給気口・排気口の点検と除雪をする

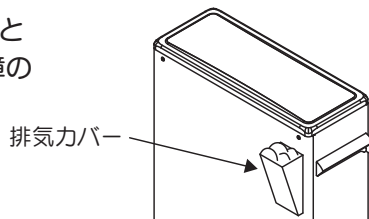
雪により給気口・排気口がふさがれると、機器の故障の原因になります。機器の周囲の除雪をしてください。

【排気カバーを取り付けている場合】

排気カバーに積もった雪は除雪する

排気カバーに雪が積もると不完全燃焼や機器の故障の原因になります。

除雪をしてください。



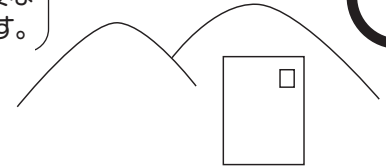
電源コードは束ねたまま使用しない

電源コードは絶対に束ねたまま使用しないでください。火災や発熱の原因になります。



標高が1,500mを超える高地では使用しない

(空気の濃度が薄い)
ため、燃焼に必要な
空気が不足します。



送油経路の油漏れ確認

油タンクや送油管の接合部などから油漏れがないか確認してください。

火災の原因になります。



動植物に直接排ガスを当てない

動植物に悪影響をおよぼす原因になることがあります。



高圧洗浄機などで水洗いしない

漏電による火災や感電の原因になることがあります。



はじめに

1.特に注意していただきたいこと(安全のために必ずお守りください)

お願い (NOTICE)

凍結に注意

冬期は暖かい地域でも給水・給湯配管の水が凍結し、水漏れや故障の原因になります。

凍結予防に必要な処置をしてください。

使用用途について

給湯・シャワー以外の用途には使用しないでください。

排ガスが直接建物の外壁・窓・アルミサッシ・動植物などや、塗装された壁などに当たらないように設置してください。増築・改築時も同様に注意してください。

変色したり、ガラスが割れたり、アルミサッシが腐食することがあります。

業務用の用途では使用しない

この機器は家庭用ですので、業務用の用途で使用すると製品の寿命を著しく縮めます。

この場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

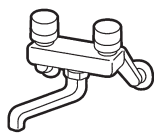
リモコンのお手入れには、洗剤およびベンジン、シンナー、ガラスクリーナー、みがき粉などは使用しないでください。

変色や変形、キズがつく場合があります。(→55ページ)

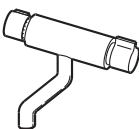
混合水栓について

混合水栓は逆止弁付で通水抵抗の小さいもの、またシャワーヘッドは圧力損失の小さいものを使用してください。

(出湯量が少なくなる可能性があります)



やけど防止のためサーモ付混合水栓(通水抵抗の小さいもの)の使用をおすすめします。リモコンの設定温度は湯温安定のため、混合水栓の設定温度より高めにして使用してください。



雷に注意

雷が発生したときは、雷による一時的な過電圧で電子部品を損傷することがあります。

すみやかに運転を停止後、電源プラグをコンセントから抜いてください。

機器や配管に長時間たまった水や、朝一番のお湯は飲まない、調理に使用しない

使用水の水質、配管材料の劣化、水あかなどにより、水質が変わることがあります。

冬期に停電したとき

凍結により機器が破損するおそれがありますので、水抜きをおこなってください。(→50ページ)

塀などを新たに設置するときは、機器の点検・修理に必要なスペースを確保して、空気がよどまないようにしてください。

塀などと機器との間に十分なスペースがないと、点検・修理の際に支障をきたす場合があります。また、機器の周囲の空気がよどむと、排ガスが家の中に入ったり、不完全燃焼を起こすおそれがあります。(機器の修理・点検に必要なスペースについては、工事説明書参照または販売店かお客様相談窓口(→66ページ)に確認してください)

温泉水・井戸水で使わない

上水道専用です。水質によっては、機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れすることがあります。この場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

台所リモコンに水しぶきをかけない、蒸気を当てない

炊飯器、電気ポットなどに注意してください。故障の原因になります。

浴室リモコン(別売)にシャンプー・リンス・入浴剤・水などを故意にかけない

変色や故障などの原因になります。

電気器具の近くに設置しない

テレビやラジオなどの近くに設置すると映像の乱れや雑音が入ることがあります。離して設置してください。

断水的时候は

給湯栓を閉め、リモコンの運転スイッチを「切」にしてください。

油切れに注意

油タンクを空にしないように注意してください。何度も空運転すると、部品の寿命が短くなります。

子どものいたずらに注意

リモコンは子どもがいたずらしないように注意してください。

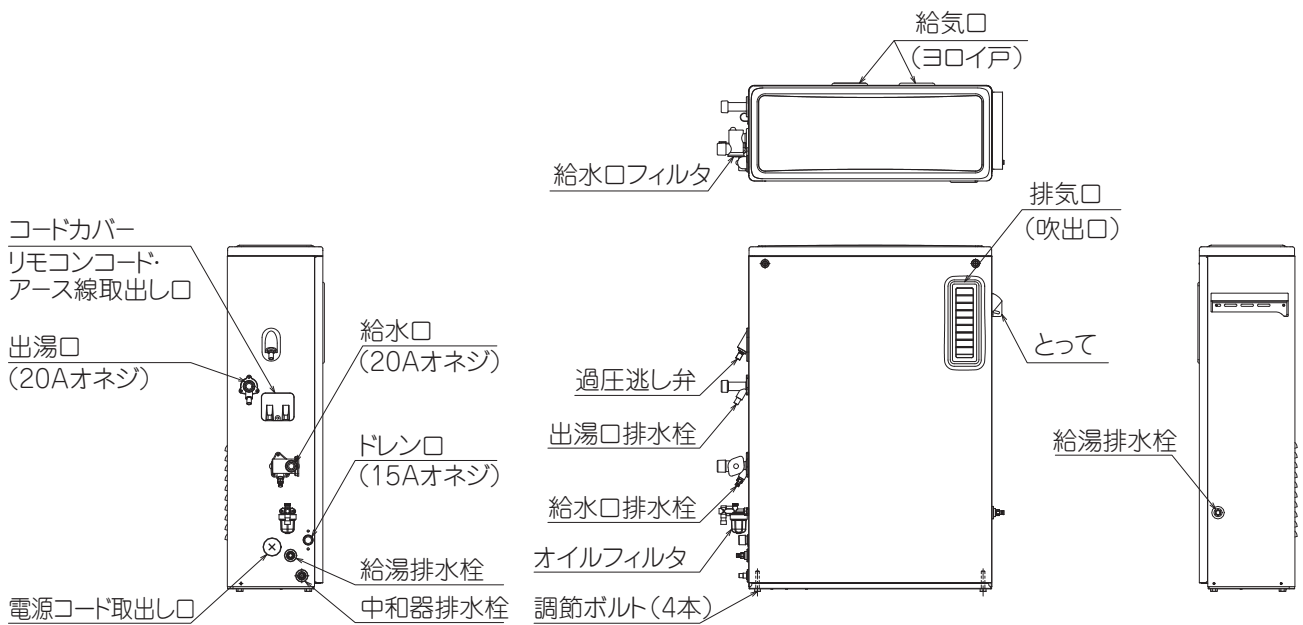
急な温度変化や熱湯でやけどのおそれがあります。

必要に応じてチャイルドロックを使用してください。

(→28ページ)

2.各部の名称(外観図)

■屋外用開放形 CBX-CEF472F



ご使用前に

2.各部の名称(リモコン)

台所リモコン

表示部

- 節電のため、運転スイッチ「入」の場合に一定時間給湯運転・ふろ運転またはスイッチ操作をおこなわないと表示部が消灯*します。給湯温度が60℃以上の設定時は消灯しません。
*バックライトが消灯し表示が暗くなります。
運転スイッチ「切」の場合は、表示部を消灯します。

お知らせサイン

- 入浴に役立つお知らせ機能を使用時に点灯します。(→2ページ)

ecoモードスイッチ

- 灯油とお湯の量を節約できます。(→24ページ)
- 3秒長押しするとおさえめ運転をします。(→26ページ)

戻るスイッチ

- 1つ前の操作画面に戻ります。
- 3秒長押しすると、チャイルドロックを設定できます。(→28ページ)

メニュー決定スイッチ

- メインメニューを表示します。
- 選んだ項目や設定を決定します。

運転スイッチ/ランプ(緑)

- 機器の運転を「入」「切」します。(→15ページ)

お湯はりお知らせスイッチ/ランプ(緑)

- 設定したふろ湯量を給湯するとお知らせします。(→19,20ページ)

音量スイッチ

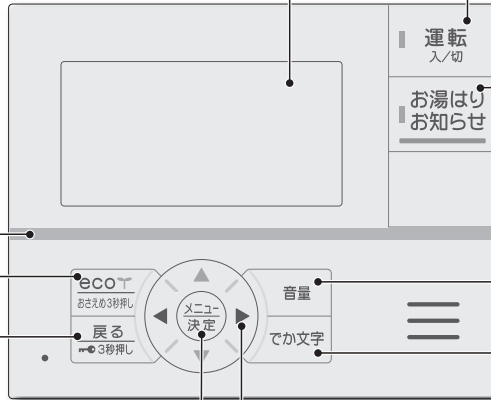
- 音量を設定できます。(→27ページ)

でか文字スイッチ

- 表示部をでか文字表示します。(→10ページ)

▲▼/◀▶スイッチ

- 項目や設定を選びます。
- 給湯温度を変更します。(→15ページ)
- ふろ湯量を変更するには、▶を押してからおこないます。(→18ページ)



表示部

- 下記の表示画面は説明のために全表示してあります。実際の表示は運転時の状況により異なります。
- 表示内容などにより、明るさにムラが生じる場合があります。
- 表示画面を正面以外から見ると表示色が変わって見える場合があります。
- 気温が下がると表示の切替わりがおそくなる場合があります。

ポータブル電源対応表示

- ポータブル電源対応中に表示します。

燃焼マーク

- 燃焼中に表示します。

eco表示

- ecoモード中に表示します。

高温表示

- 給湯温度設定が60℃以上のときに表示します。



給湯中表示

- 給湯中表示を設定すると給湯中に表示します。
- 給湯量により表示が変化します。

灯油残量お知らせ表示

- 灯油残量お知らせ表示を設定すると、油タンクの灯油残量(目安)を5段階で表示します。

ecoメニュー表示/カギマーク

- 「ecoメニュー」にカーソルを合わせると、ecoメニューアイコンを表示し、を押すと、ecoメニューを表示します。
- チャイルドロック中は、「ロック中」を表示します。

おさえめ運転表示

- おさえめ運転中に表示します。

浴室優先表示

- 浴室優先中に表示します。

カレンダー表示

- 日付と現在時刻を表示します。

ふろ動作表示

- お湯はりお知らせ運転中に表示します。


給湯温度表示

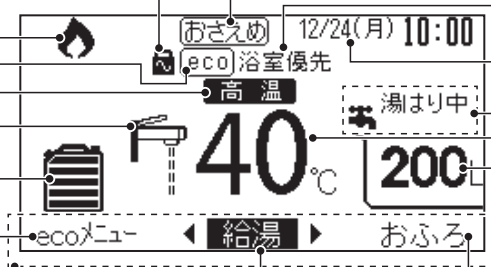
- 給湯温度設定を表示します。

ふろ湯量表示


- ふろ湯量設定を表示します。

おふろ/タイマー表示

- 「おふろ」にカーソルを合わせて▲▼を押すと、ふろ湯量を変更できます。
- 「おふろ」にカーソルを合わせてを押すと、おふろメニューを表示します。
- タイマー動作中はタイマーの残り時間を表示します。



給湯表示

- 「給湯」にカーソルを合わせて▲▼を押すと、給湯温度が変更できます。
- 「給湯」にカーソルを合わせてを押すと、メインメニュー表示します。

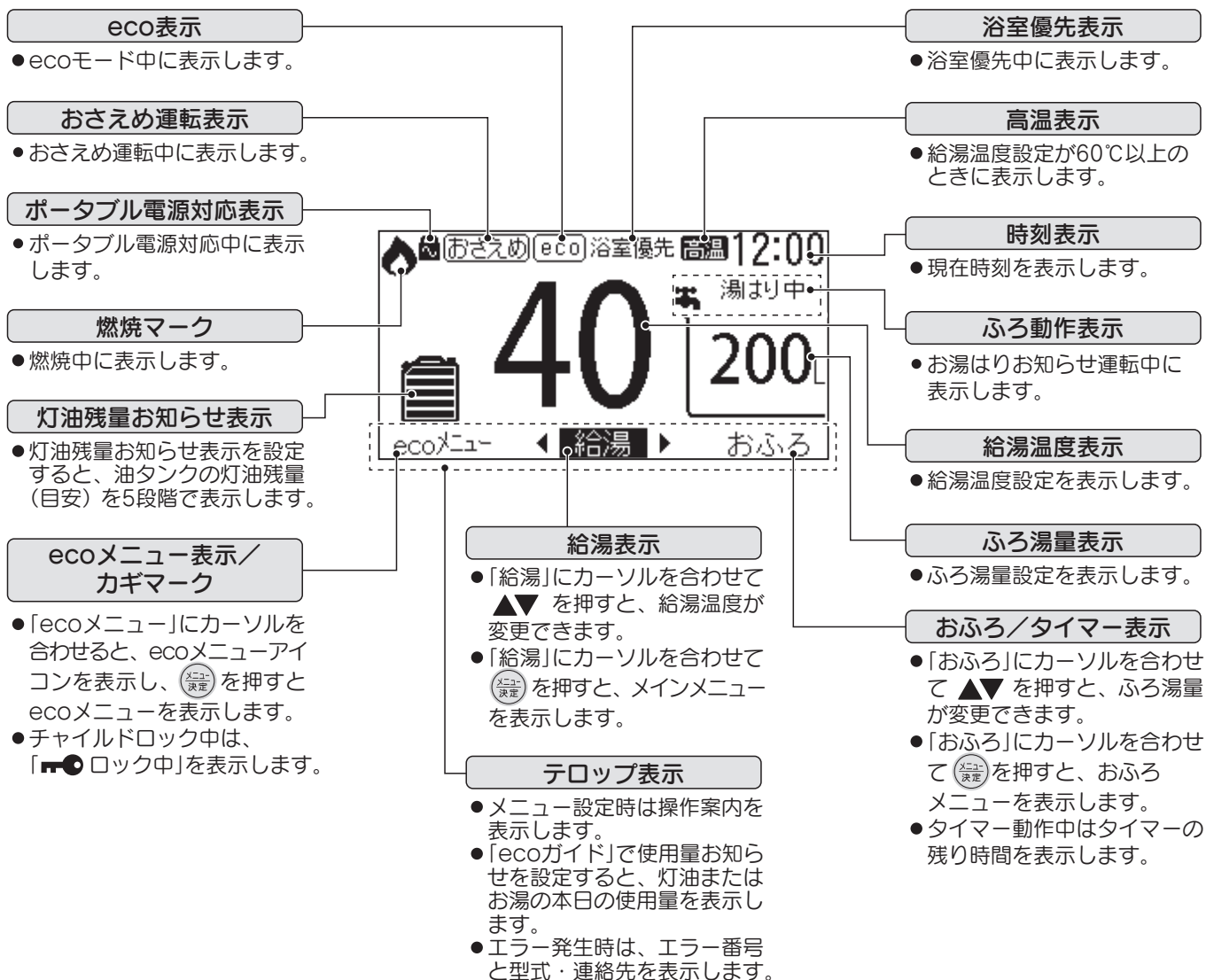
テロップ表示

- メニュー設定時は操作案内を表示します。
- 「ecoガイド」で使用量お知らせを設定すると、灯油またはお湯の本日の使用量を表示します。
- エラー発生時は、エラー番号と型式・連絡先を表示します。

2.各部の名称(リモコン)

台所リモコン 表示部(「でか文字」設定時)

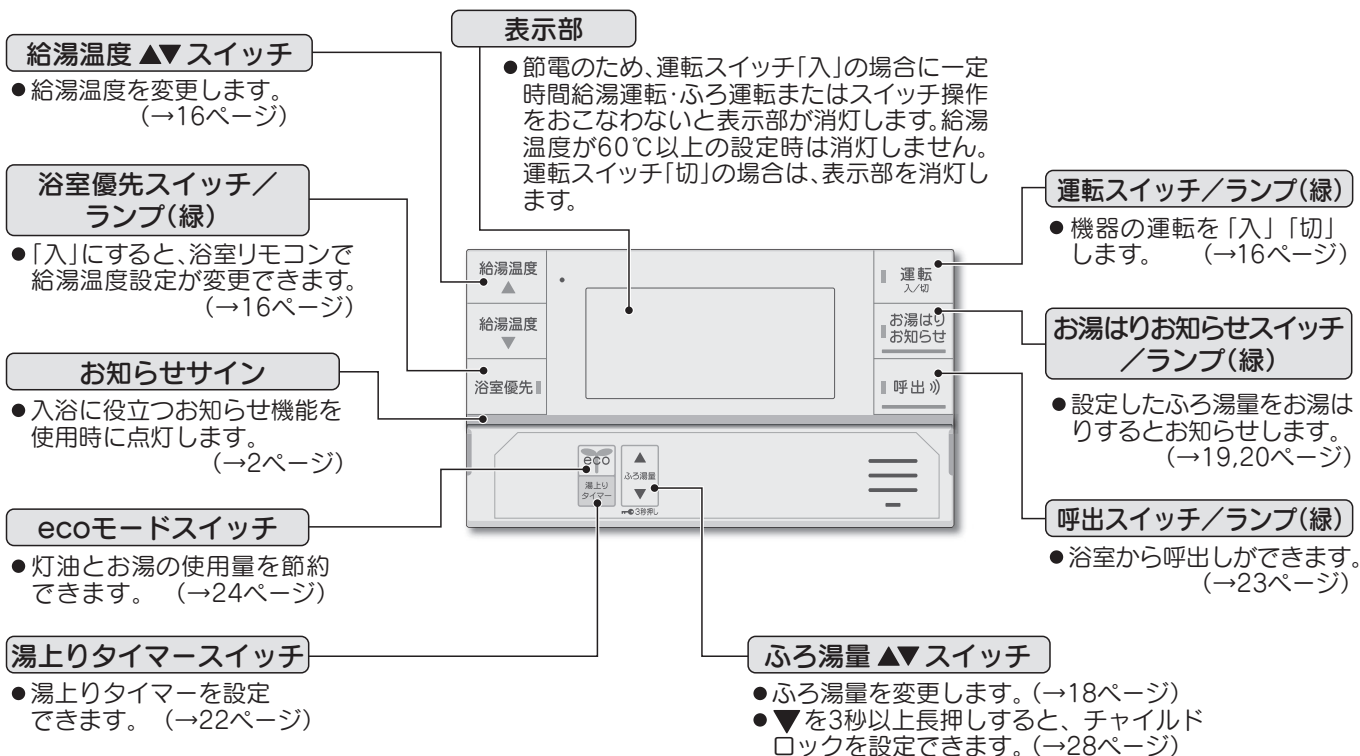
- 「でか文字設定」は、でか文字スイッチから設定できます。
- 給湯温度表示、ふろ湯量表示、時刻表示の表示サイズを大きくします。
- でか文字設定時には、カレンダー表示、給湯中表示を表示しません。
- でか文字スイッチを押すごとに「標準」と「でか文字」が切替わります。
- 運転スイッチの入/切に関係なく設定できます。



ご使用の前に

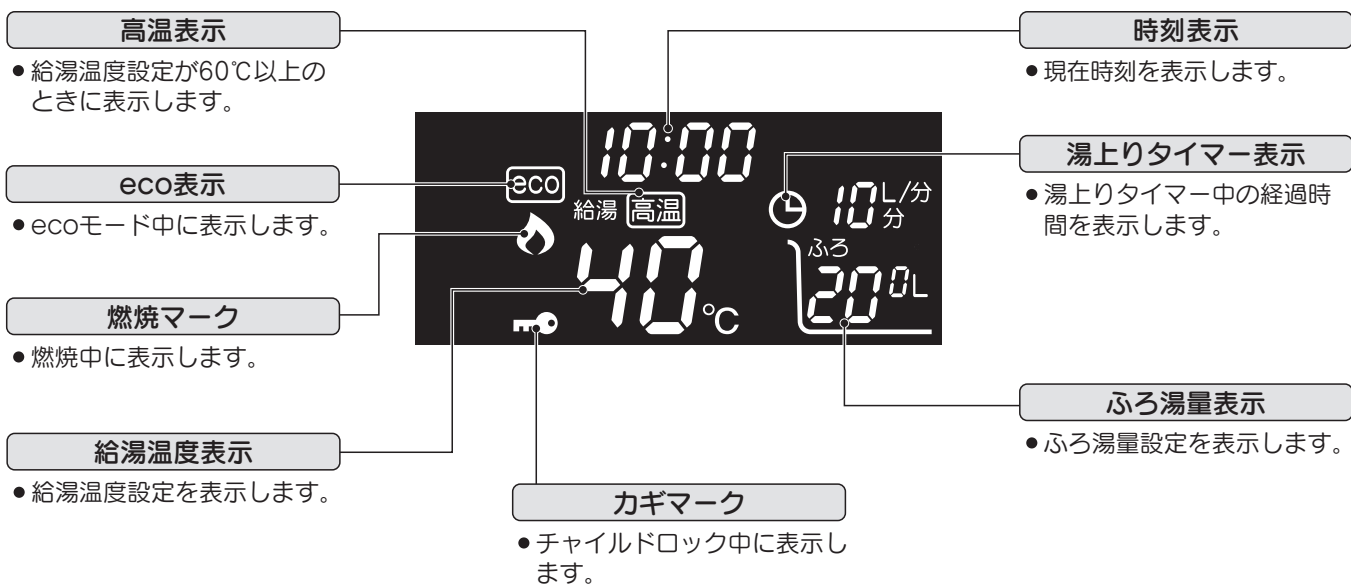
2.各部の名称(リモコン)

浴室リモコン(別売)



表示部





● 下記の表示画面は説明のために全表示してあります。実際の表示は運転時の状況により異なります。



3.使用前の準備

燃 料

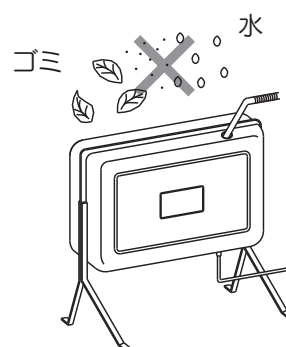
燃料は必ず灯油（JIS1号灯油）を使用してください。

 警告	ガソリンなどの揮発性の高い油は、絶対に使用しないでください。火災の原因になります。	
 注意	灯油は必ず火気・雨水・ゴミ・高温・直射日光をさけて保管してください。 変質灯油（ひと夏持ち越した灯油）、不純灯油（灯油以外の油・水・ゴミが混入した灯油）などの不良灯油を使用しないでください。機器の故障の原因になります。	

給 油

■給油の際の注意

- 必ず消火を確認してからおこなってください。
- 水やゴミが入らないように特に注意してください。
水やゴミなどは燃焼不良や、バーナの寿命低下などの原因になります。
- 給油口ふたは、確実に締めてください。
- こぼれた灯油はよくふきとってください。
- 油タンクに水が混入している場合は、必ず水抜きをおこなってください。
- 油タンクを空にしないように早めに給油してください。
油タンクが空になると送油経路内の空気抜きが必要となります。

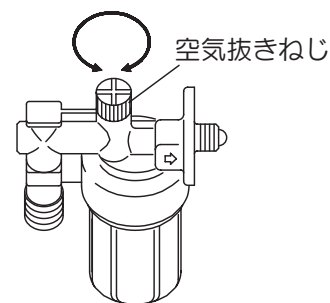


■燃料切れになって給油したときの対処方法

- 送油経路内の空気抜きをしてください。

手順

1. 油タンクの送油バルブを開きます。
2. オイルフィルタの空気抜きねじをゆるめて送油経路内の空気を抜きます。
3. オイルフィルタの空気抜きねじ部から灯油が出てきたら、空気抜きねじを元通り締め付けてください。
4. あふれた灯油はきれいにふきとってください。







お願い

空気抜きねじはゆるめるだけではささないでください。

- 空気抜きねじをはずすとねじ部のOリングを紛失したり、きずをつけると油漏れとなり、使用できなくなりますので取扱いには十分注意してください。
- オイルフィルタから灯油があふれるため、容器や布などで灯油を受けてください。

3.使用前の準備

運転開始前の準備と確認

⚠注意	電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。また、傷んだプラグやコンセントは使用しないでください。火災の原因になります。 
	機器の上や周囲に燃えやすいものを置かないでください。火災のおそれがあります。 
	機器や排気口(吹出口)を波板などで囲わないでください。不完全燃焼や火災のおそれがあります。 
	雪により給気口・排気口がふさがれると、機器の故障の原因になります。 機器の周囲の除雪をしてください。 

■給水

- 給水口排水栓、過圧逃し弁が閉まっていることを確認し、給水元栓を開いてください。
- 給湯栓のお湯側を開けて蛇口から水が出ることを確認したら給湯栓を閉めてください。

■水漏れの確認

給水口排水栓、出湯口排水栓、過圧逃し弁および給水配管、給湯配管から水漏れがないことを確認してください。

■送油経路の油漏れの確認

油タンク、送油管の接合部などから油漏れがないことを確認してください。

油漏れのあるときは使用を中止し、お買いあげの販売店にご連絡ください。

■電気配線の確認

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
また、傷んだプラグやコンセントは使用しないでください。

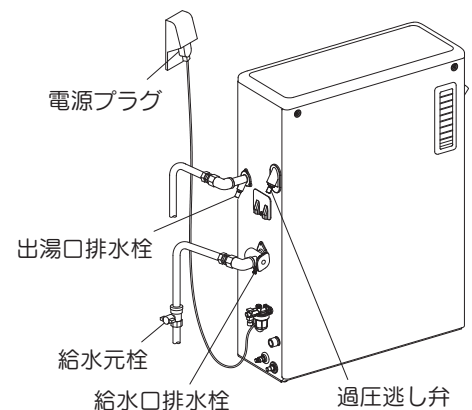
- 電源は必ず適正配線された单相100Vのコンセントを使用してください。
- 電源コードは、途中で接続したり延長コードを使用しないでください。
- 他の電気器具とのタコ足配線はしないでください。

■機器の周囲確認

- 機器の上や周囲に燃えやすいものを置かないでください。
- 機器や排気口(吹出口)を波板などで囲わないでください。

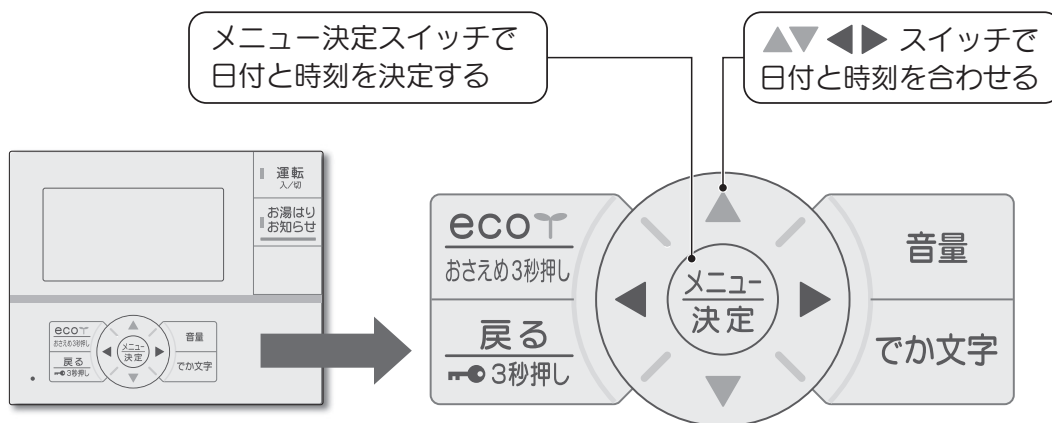
■給排気口の確認

雪により給気口、排気口がふさがれると、機器の故障の原因になります。



4.使用方法〈日付と時刻を合わせる〉

■ はじめてお使いになる場合は台所リモコンで日付と時刻を合わせてください。



1 を押す

2 【メインメニュー】画面

▲▼◀▶ で「オプション設定」を選び を押す

3 【オプション設定】画面

🔊 日付と時刻を合わせてください

▲▼◀▶ で「日時設定」を選び を押す

4 【日時設定】画面

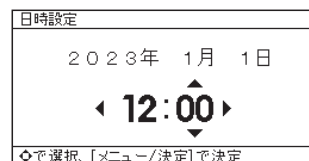
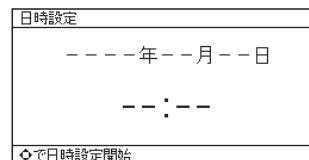
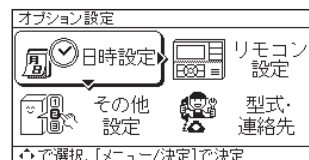
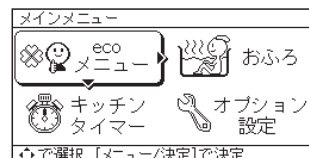
▲▼◀▶ で年月日・時刻を合わせ を押す

- ◀▶ で年月日・時刻を切り替え、▲▼で数字を増減します。
- を押すと日時が設定され、「オプション設定」に戻ります。
- 🔊 設定されました

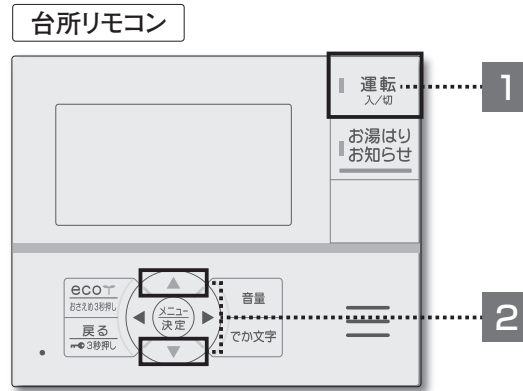
お知らせ

- 運転スイッチの入/切に関係なく設定できます。
- 停電や電源プラグを抜いてから、約4時間経過すると、再度、日付と時刻合わせが必要となります。約4時間以上経過してから電源を入れた場合には、4の【日時設定】画面からの操作になります。
- 停電後は通常時（家庭用コンセント使用時）／ポータブル電源使用時の操作方法がリモコンに表示されますので、画面の表示に従って操作をしてください。
- 浴室リモコンでは日付と時刻合わせはできません。

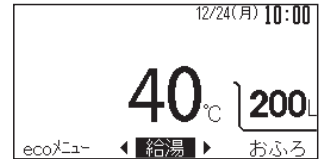
台所リモコン表示



4.使用方法〈お湯・シャワーを使う／運転停止〉



台所リモコン表示



■ お湯・シャワーを使う

1 運転入/切 を押す

- 運転ランプ (緑) 点灯
- 給湯できます

給湯栓を開く

- 燃烧中は (燃烧マーク) が点灯します。

● 使いはじめは配管内の水が出るため、お湯になるまでしばらく時間がかかります。

■ お湯の温度を調節する (工場出荷時は40°Cに設定されています)

お湯の温度の設定範囲と高温表示

高温 点灯

37°C~50°C (1°C刻みで設定)	55°C	60°C	65°C	70°C	75°C
----------------------	------	------	------	------	------



2 ▲▼ で温度を調節する

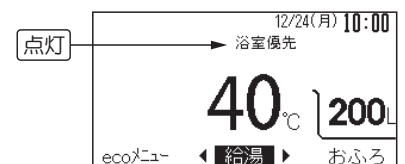
- 給湯温度が〇〇°Cに設定されました

60°C以上に設定すると **高温** が点灯します。

- 給湯温度が〇〇°Cに設定されました、熱いお湯が出ます



● 給湯温度は給湯機の出口温度です。給湯配管の長さなどの条件により実際の温度とは異なりますので目安としてください。



別売の浴室リモコンがある場合

「浴室優先」が点灯している場合は台所リモコンで給湯温度調節ができません。

浴室リモコンの を「切」にして「浴室優先」を消灯すると、台所リモコンで給湯温度調節ができます。

■ 運転停止

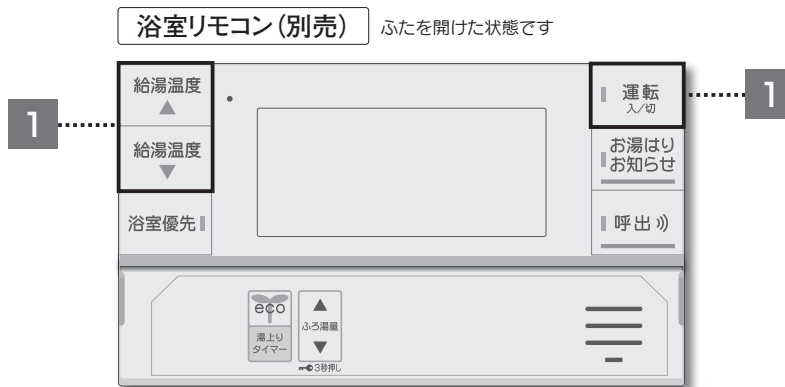
1 運転入/切 を押す

- 運転ランプ (緑) と表示が消灯します。

⚠ 注意

- 給水温度が50°C以上のとき、または給湯温度設定より給水温度が高い場合は燃烧しません。

4.使用方法〈お湯・シャワーを使う／運転停止〉



別売の浴室リモコンがある場合

■ お湯・シャワーを使う

1 **運転入/切** を押す

- 運転ランプ (緑) と浴室優先ランプ (緑) が点灯

給湯できます

給湯栓を開く

- 燃烧中は  (燃烧マーク) が点灯します。

浴室リモコン表示



- 使いはじめは配管内の水が出るため、お湯になるまでしばらく時間がかかります。

使用方法

■ お湯の温度を調節する (工場出荷時は40°Cに設定されています)

お湯の温度の設定範囲と高温表示 **高温** 点灯

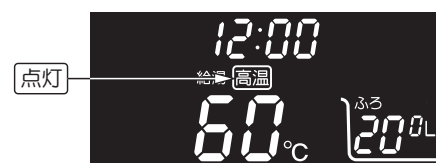
37°C~50°C (1°C刻みで設定)	55°C	60°C	65°C	70°C	75°C
----------------------	------	------	------	------	------

1 **給湯温度** ▲ **給湯温度** ▼ で温度を調節する

給湯温度が〇〇°Cに設定されました

60°C以上に設定すると **高温** が点灯します。

給湯温度が〇〇°Cに設定されました、熱いお湯が出ます



- 給湯温度は給湯機の出口温度です。給湯配管の長さなどの条件により実際の温度とは異なりますので目安としてください。

浴室優先ランプ (緑) が消灯している場合は浴室リモコンで給湯温度調節ができません。

浴室リモコンの **浴室優先** を「入」にすると、浴室リモコンで給湯温度調節ができます。

■ 運転停止

1 **運転入/切** を押す

- 運転ランプ (緑) と浴室優先ランプ (緑) と表示が消灯します。

4.使用方法〈お湯・シャワーを使う／運転停止〉

■シャワーの使い方（必ず湯温を確認してください）

別売の浴室リモコンがある場合

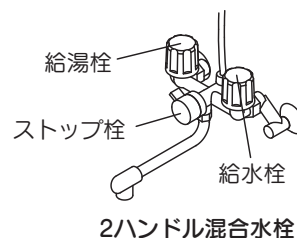
お願い

- シャワーを使用するときは必ず **浴室優先** を「入」にしてください。
- **浴室優先** が「入」のときは、台所リモコンで給湯温度調節ができません。
これはシャワー使用中に他の人が台所リモコンで給湯温度を変えるとやけどのおそれがあるためです。

「浴室優先」とは

- 台所、洗面、シャワーなど機器からお湯を供給しているところには同じ温度のお湯が出ます。浴室でシャワーを使っているときに他のリモコンで給湯温度を変えると、やけどをしたり冷水による思わぬ事故につながるおそれがあります。
このような事故などを防ぐために浴室リモコンのみで給湯温度を変えられる機能です。
- 浴室リモコンの **運転** で「入」にしたときと、**浴室優先** を「入」にしたときに浴室優先になります。

- 右図のようなサーモ付混合水栓のときは、リモコンの給湯温度設定をシャワー温度より10℃以上高く設定し、サーモ付混合水栓の温度設定を40℃前後のシャワー温度に合わせてご使用ください。リモコンの給湯温度を低い温度に設定すると、ご希望の温度にならないことがあります。
 - サーモ付混合水栓のシャワーの勢いが弱いときは、リモコンの給湯温度を高く設定するとシャワーの勢いが強くなります。
 - 右図のような2ハンドル混合水栓のときは、リモコンの給湯温度設定をシャワー温度より10℃以上高く設定し、混合水栓の給水栓を少し開いてから給湯栓を少しずつ開き、適温にしてお使いください。
シャワー使用后、再使用するときは、はじめ給湯栓を少し絞りぎみにし、湯温が安定したらゆっくりと給湯量を増やしてください。
- ※給湯温度を50℃以上に設定することでシャワー温度がより安定し、快適なシャワーをご使用いただけますが、小さなお子様のいらっしゃるご家庭では、リモコンの給湯温度を44℃～46℃に設定し、お湯と水を混合してご使用ください。



△警告 シャワーを使用する場合、手で湯温を確かめてから使用してください。
やけどのおそれがあります。

- シャワー使用中に、他のリモコンで給湯温度設定を変えないでください。
シャワーの湯温が変わり、やけどのおそれがあります。
- 他の給湯栓、給水栓が同時使用された場合は、一瞬熱いお湯や、ぬるめのお湯が出たりすることがあります。必ず湯温を確認してから使用してください。
- シャワー使用直後の再使用時や、湯量を急に絞ったときには、一瞬熱いお湯や、ぬるめのお湯が出ることがありますので注意してください。
- 停電時や故障時でもお湯が出ることがありますので、やけどに注意してください。

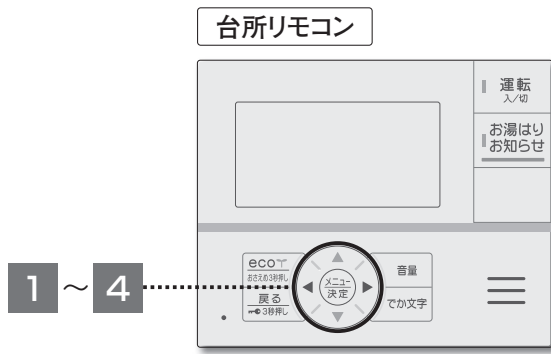
■給湯量と給湯温度の早見表

給湯温度	水温	給湯量 (L/分、計算値)		
		5℃ (冬)	15℃ (春・秋)	25℃ (夏)
40℃		17	※22	※22
50℃		13	※17	※18
60℃		11	※13	※14

- 給水圧や配管、給湯栓により給湯量は異なりますので目安としてください。
- 給湯量は機器から出湯できる最大給湯量を記載しています。
※本機器は最大給湯量22L/分となりますが、給湯温度や水温により、機器保護のため給湯量を制限する場合があります。
- 給湯温度は給湯機の出口温度です。給湯配管の長さや外気温などにより、給湯栓からの温度とは必ずしも一致しません。目安としてください。

4.使用方法 〈おふろの湯量を設定する〉

■ おふろの湯量を設定する



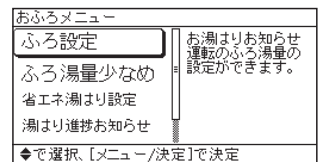
設定範囲	50～400L (10L刻み)
工場出荷時	200L

台所リモコンの場合

- 運転スイッチの入/切に関係なく設定できます。

- 1 を押す
- 2 【メインメニュー】画面
▲▼◀▶ で「おふろ」を選び を押す
- 3 【おふろメニュー】画面
▲▼ で「ふろ設定」を選び を押す
※おふろメニューは運転スイッチ「入」の通常画面から ▶ を押して「おふろ」にカーソルを合わせてから を押しても表示できます。
- 4 【ふろ設定】画面
▲▼ でふろ湯量を選び を押して決定する
 - 🔊 設定されました
 - 設定されると、通常画面に戻ります。
 - ※ふろ設定は運転スイッチ「入」の通常画面から ▶ で「おふろ」にカーソルを合わせても設定できます。

台所リモコン表示



浴室リモコンの場合 (別売の浴室リモコンがある場合)

- 1 を押す
 - 運転ランプ (緑) 点灯
- 2 でふろ湯量を選ぶ
 - 希望のおふろの湯量を選択して5秒待ちます。
 - 🔊 ふろ湯量が設定されました

浴室リモコン表示

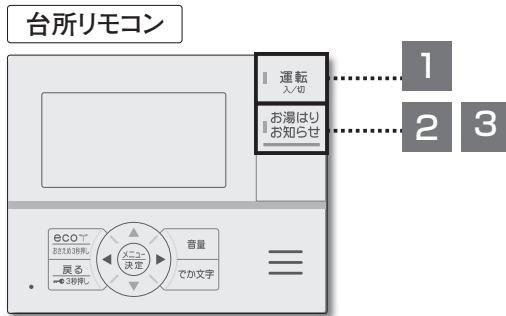


ふろ湯量が220Lの場合

4.使用方法 〈お風呂にお湯はりをする(オートストップ)〉

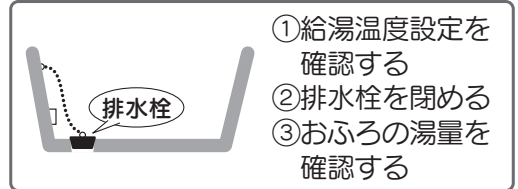
■ お湯はりお知らせ運転 (オートストップ)

- 設定されたふろ湯量をお湯はりすると自動的にお湯はりを停止し、メロディと音声でお知らせします。
- 台所リモコン、浴室リモコンのどちらからでも操作できます。(操作は台所リモコンで説明します)



準備

お風呂を確認する



1

運転入/切を押す

- 運転ランプ(緑)点灯

2

お湯はりお知らせを押す

- お湯はりお知らせランプ(緑)点滅
- 蛇口を開けてください お風呂の栓はしましたか?
- 浴そう用の水栓にサーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓を使用している場合は、水栓側の設定温度を最も高温側に設定してください。

お風呂の給湯栓(蛇口)を開く


- 設定されたふろ湯量をお湯はりすると自動的にお湯はりを停止し、お知らせします。
- メロディ+蛇口を閉めてください
- お湯はりお知らせランプ(緑)点灯

お風呂の給湯栓(蛇口)を閉める

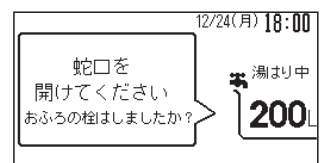
- サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓を使用している場合は、水栓側の設定温度を元に戻してください。

3

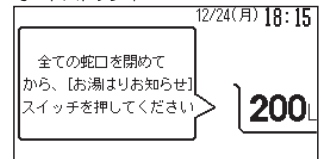
お湯はりお知らせを押す

- お湯はりお知らせランプ(緑)が消灯します。
- 給湯栓を閉めずに  を押すと、給湯栓から再度お湯が出ます。





台所リモコン表示



オートストップ中



お知らせ

- お湯はりお知らせ運転は給湯温度設定・使用状態が変わるとお湯はり量が変わることがあります。
- お湯はり中に他の給湯栓やシャワーなどを使うと、その量だけお湯はり量が少なくなります。
- お湯はりお知らせ運転を使用する場合は、混合水栓などで水を混ぜずにお湯はりしてください。水を混ぜるとその分だけお湯はり量が多くなります。
-  を押してから蛇口を開けない時間が5分間継続すると、お湯はりお知らせ運転を終了します。
- 給湯温度設定が48℃以上の場合には、48℃でお湯はりします。
- お湯はり停止をお知らせした後、給湯栓を閉めずに  を「切」にすると、お湯はりお知らせランプ(緑)が再点灯し、お知らせ音と音声で「蛇口を閉めてください」とお知らせします。この場合は、すべての給湯栓を閉めてください。
- サーモスタット付やシングルレバー混合水栓を使用している場合は、自動的にお湯はりが停止した後も完全に水が止まらないことがあります。この場合お湯の温度がぬるくなったり、浴そうからお湯があふれたりすることがありますので、お湯はり停止をお知らせした後は、すみやかに給湯栓を閉めてください。
- お湯はりお知らせ運転を行うと、設定されたふろ湯量で自動的にお湯はりを停止しますが、給湯栓の閉め忘れや  を切り忘れるとお湯が出なくなることがあります。
- すべての給湯栓からお湯が出ない場合は、浴そうだけでなく、すべての給湯栓(シャワーなどを含む)を閉め、  を「切」にしてください。

浴そうへのお湯はりを途中でやめるとき

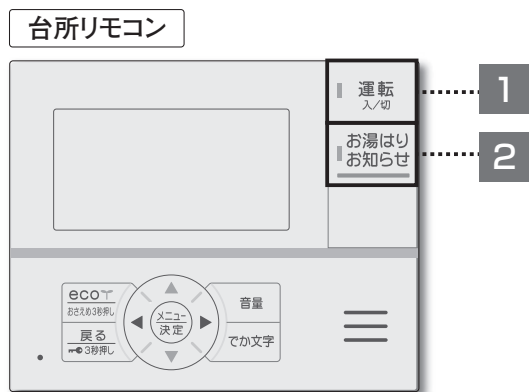
給湯栓を閉めて  を押す

- お湯はりお知らせランプ(緑)が消灯し、お湯はりお知らせ運転を終了します。

4.使用方法〈お風呂にお湯はりをする〉

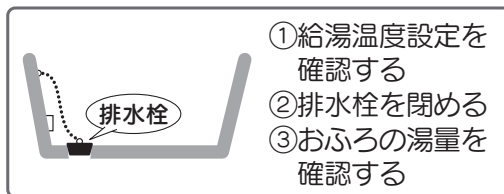
■ お湯はりお知らせ運転

- 設定されたふろ湯量をお湯はりするとメロディと音声でお知らせします。
給湯栓の閉め忘れ防止の目安としてお使いください。お湯は自動的に止まりません。
- 台所リモコン、浴室リモコンのどちらからでも操作できます。(操作は台所リモコンで説明します)



準備

お風呂を確認する



1 運転 入/切 を押す

- 運転ランプ（緑）点灯

2 お湯はり お知らせ を押す

- お湯はりお知らせランプ（緑）点滅
- 蛇口を開けてください
お風呂の栓はしましたか？
- 浴そう用の水栓にサーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓を使用している場合は、水栓側の設定温度を最も高温側に設定してください。

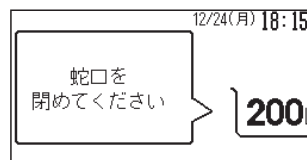
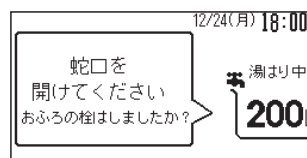
お風呂の給湯栓（蛇口）を開く

- 設定されたふろ湯量をお湯はりするとお知らせします。
- メロディ+蛇口を閉めてください

お風呂の給湯栓（蛇口）を閉める

- お湯はりお知らせランプ（緑）が消灯します。
- サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓を使用している場合は、水栓側の設定温度を元に戻してください。

台所リモコン表示



お知らせ

- お湯はりお知らせ運転は給湯温度設定・使用状態が変わるとお湯はり量が変わることがあります。
- お湯はり中に他の給湯栓やシャワーなどを使うと、その量だけお湯はり量が少なくなります。
- お湯はりお知らせ運転を使用する場合は、混合水栓などで水を混ぜずにお湯はりしてください。
水を混ぜるとその分だけお湯はり量が多くなります。
- お湯はりお知らせ を押してから蛇口を開けない時間が5分間継続すると、お湯はりお知らせ運転を終了します。
- 給湯温度設定が48℃以上の場合には、48℃でお湯はりします。

浴そうへのお湯はりを途中でやめるとき

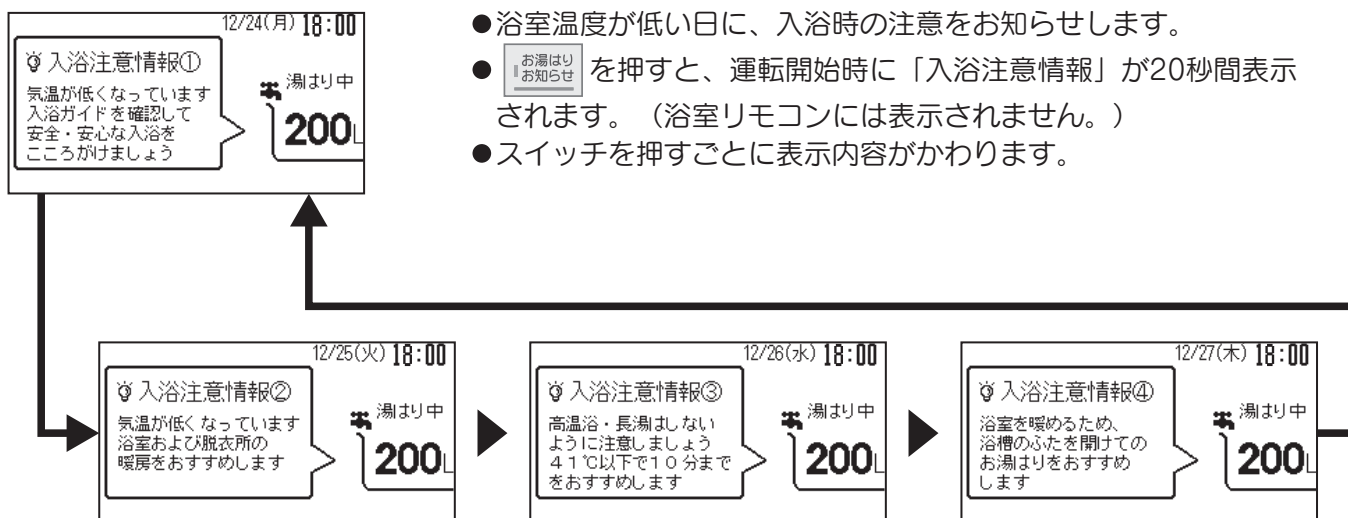
給湯栓を閉めて お湯はり お知らせ を押す

- お湯はりお知らせランプ（緑）が消灯し、お湯はりお知らせ運転を終了します。

使用方法

4.使用方法〈入浴に役立つお知らせ機能を使う〉

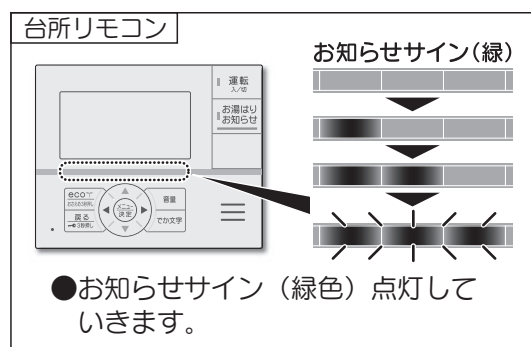
■ 入浴注意情報について（別売の浴室リモコン接続時に台所リモコンに表示します。）



- 浴室温度が低い日に、入浴時の注意をお知らせします。
- **お湯はりお知らせ** を押すと、運転開始時に「入浴注意情報」が20秒間表示されます。（浴室リモコンには表示されません。）
- スイッチを押すごとに表示内容が変わります。

■ お湯はり進捗お知らせについて

- お湯はりお知らせ運転時に、台所リモコンのお知らせサインを、お湯はりした量に応じて点灯します。お風呂のお湯はり時間の目安が遠くからでも確認できるので、入浴前の準備に役立てることができます。



	お湯はり開始から設定量の1/3まで	設定量の1/3から約2/3まで	設定量の約2/3からお湯はり完了報知まで	お湯はり完了報知	お湯はり完了報知後蛇口を閉めると消灯
お知らせサイン					

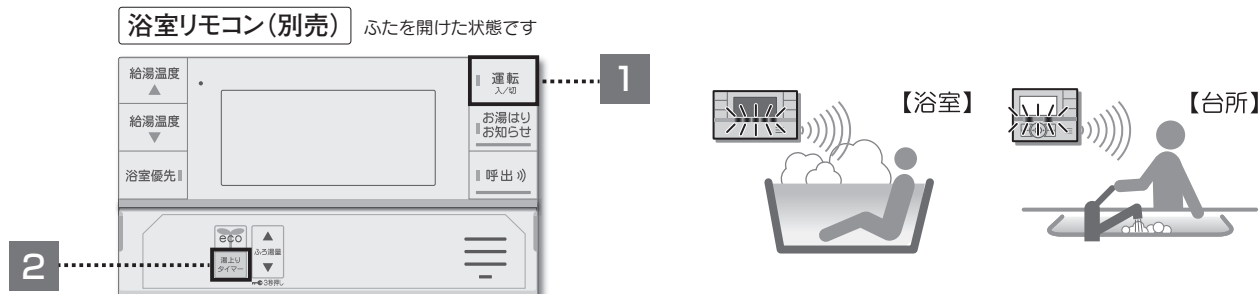
お知らせ

- お知らせサインの点灯間隔は均等ではありません。目安としてお使いください。
- お湯はり完了報知後は3分間お知らせサインが点滅しますが、蛇口を閉めると消灯し、お湯はり進捗お知らせを終了します。オートストップは蛇口を閉めてお湯はりお知らせスイッチを押すとお知らせサインが消灯し、お湯はり進捗お知らせを終了します。
- お湯はりお知らせ運転を停止すると、お湯はり進捗お知らせも終了します。

4.使用方法 〈入浴に役立つお知らせ機能を使う〉

■ 湯上りタイマー（別売の浴室リモコン接続時の機能です。）

- 湯上りタイマーで入浴時間をお知らせして、長湯によるのぼせ防止をサポートします。
- **湯上りタイマー** を押すと入浴の経過時間に応じて浴室リモコンのお知らせサインが点灯していきます。
- 湯上りタイマーの設定時間が経過すると、台所リモコンと浴室リモコンのお知らせサインが点滅して、お知らせ音が鳴ります。



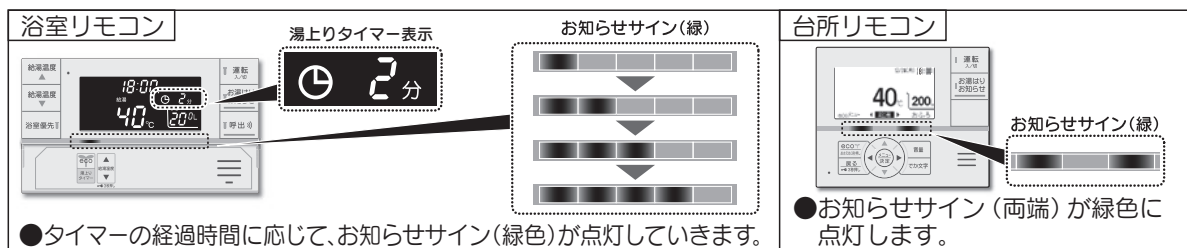
1 **運転** を押す

- 運転ランプ（緑）点灯

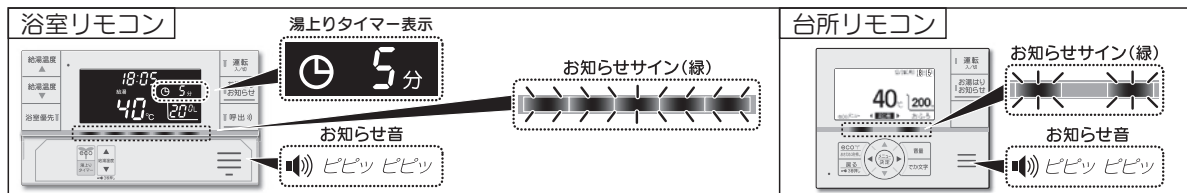
2 **湯上りタイマー** を押して入浴時間を選択する

- **湯上りタイマー** を押すごとに入浴時間が変わります。
「5分」→「10分」→「15分」→「20分」→「切」(通常画面)
- 希望の入浴時間を選択して5秒待ちます。
- **タイマーカウントを開始します**

浴室リモコン表示



- 湯上りタイマーの設定時間が経過すると浴室リモコンと台所リモコンのお知らせサイン（緑色）が10秒間点滅して、お知らせ音が鳴ります。



お知らせ

- 浴室リモコンのみでお知らせ音を鳴らす場合には、「オプション設定」で「湯上りタイマー」を「しない」に設定すると、台所リモコンでは設定時間が経過してもお知らせ音は鳴りません。（→46ページ）
- 運転スイッチ「切」の状態では使用できません。

「湯上りタイマー」を途中でやめるとき

湯上りタイマー を押す

- 湯上りタイマー表示とお知らせサインが消灯し、湯上りタイマーが停止します。

4.使用方法〈呼出しをする〉

■ 呼出しをする（別売の浴室リモコン接続時の機能です。）

- 浴室リモコンの **呼出** を押すと台所リモコンでお知らせします。
- 運転スイッチの入/切に関係なく呼出しできます。



1 **呼出** を押す

- 呼出ランプ（緑）点灯
 - 呼出音+お風呂で呼んでいます
- 台所リモコンへ呼出音+音声でお知らせします。

お知らせ

- 「オプション設定」の「音量設定」を「なし」に設定しても呼出音と音声は鳴ります。

4.使用方法 — 便利な機能〈ecoモードを使う〉

■ ecoモードについて お湯と灯油の使用量を節約できます



を押すだけでできる5種類の省エネ機能

●ecoモードの設定をお好みで変更することができます。

- 各種設定から各省エネ機能の解除やふろ湯量少なめ設定の節水量、給湯温度低めの温度が変更できます。(→38,39ページ)

お湯と灯油を節約

給湯量セレクト設定

- シャワーや台所、洗面などで使用のお湯の量を抑えます。
- お湯の量は3段階から選択できます。
〔8L/分、10L/分、12L/分〕

お知らせ

- 機器から出るお湯の量を制限します。水の量は制限できません。
- 給湯栓で水が混ざると設定した給湯量より多くなります。
- 2カ所以上で給湯すると1カ所のお湯の量が少なくなります。

ふろ湯量少なめ設定

- お湯はりお知らせ運転では、リモコンのふろ湯量設定はそのまま、10L～30L少なくお湯はりします。
- ふろ湯量少なめ設定は3段階から選択できます。
〔-10L、-20L、-30L〕

お知らせ

- ecoモードを設定または解除した場合、ふろ湯量少なめ設定の有無は、次回のお湯はりお知らせ運転から反映します。

灯油を節約

省エネ湯はり設定

- お湯はりお知らせ運転では、熱効率を優先させたお湯はりをします。
- ※お湯はりに少し時間がかかる場合があります。

△注意 省エネ湯はり後に給湯すると、通常運転時よりも熱いお湯やぬるめのお湯が蛇口から出ることがあります。必ず手でお湯の温度を確かめてから使用してください。

給湯温度低め

- リモコンの給湯温度表示はそのまま、約0.5℃または約1℃低い温度で給湯します。

お知らせ

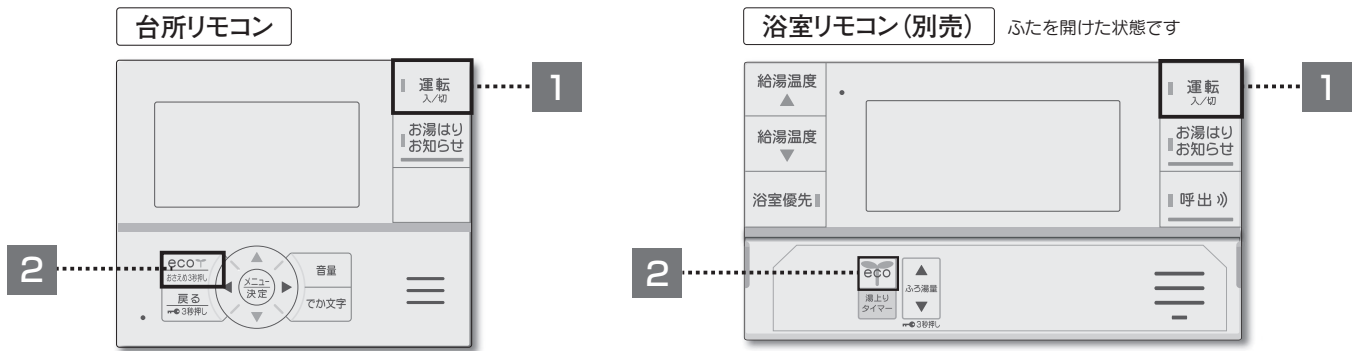
- 給湯温度設定55℃、60℃、65℃、70℃、75℃のときは「給湯温度低め」になりません。

夏モード

- 給水温度が20℃以上になると、少ない水量では燃焼しにくくなります。
- 水温の高い夏に給湯機へ微小な水量が流れたとき、不要な燃焼を防ぎます。

4.使用方法 — 便利な機能〈ecoモードを使う〉

■ ecoモード操作方法



※台所リモコン、浴室リモコンの操作は同じです。(操作は台所リモコンで説明します。)

1 運転入/切 を押す

- 運転ランプ（緑）点灯

2 eco を押して給湯量を選択する

- eco 点灯

eco 押し回数	給湯量 セレクト	ふろ湯量 少なめ	省エネ 湯はり	給湯温度 低め	夏モード
1回押し	★8L/分	★ -10L	★ する	★ -0.5℃	★ しない
2回押し	10L/分				
3回押し	12L/分				
4回押し	切 (eco表示消灯)				

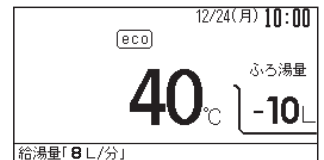
(★印は工場出荷時の設定です)

- 希望の給湯量を選択して5秒待ちます。

🔊 ecoモードが設定されました

※4回押しの場合は eco が消灯し、設定されません。

台所リモコン表示



「ecoモード」を解除するとき

eco を押す

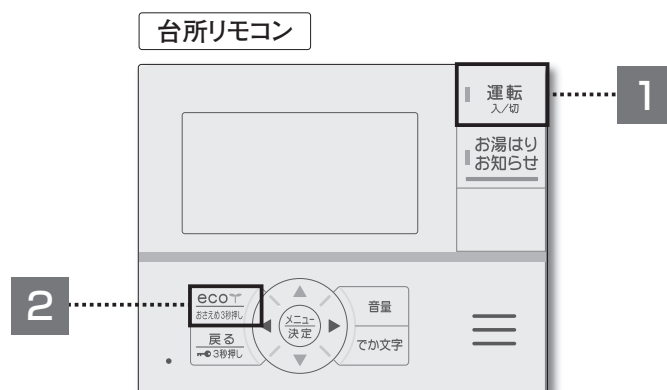
- eco が消灯し、ecoモードを解除します。

🔊 ecoモードが解除されました

4.使用方法 — 便利な機能〈おさえめ運転を使う〉

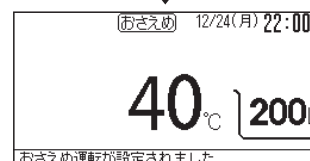
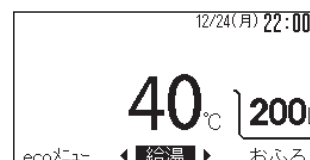
■ おさえめ運転

- 機器の運転音が気になる深夜などに給湯運転時のお湯の量を12L/分に制限して運転音をおさえます。
- 台所リモコンで操作します。



- 1 **運転 入/切** を押す
●運転ランプ（緑）点灯
- 2 **ecoT おさえめ3秒押し** を3秒長押しする
🔊 設定されました

台所リモコン表示



※浴室リモコンへの表示はありません。

使用方法

お知らせ

- 給湯量セレクトとの併用が可能です。その場合、給湯運転時のお湯の量は、給湯量セレクトの設定値になります。
- おふろ（お湯はりお知らせ）の出湯量も制限しますので完了までの時間が長くなります。

「おさえめ運転」を解除するとき

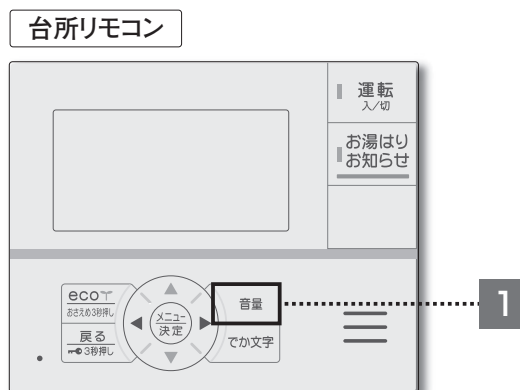
台所リモコンの **ecoT おさえめ3秒押し** を3秒長押し

- 台所リモコンの **おさえめ** が消灯し、おさえめ運転を解除します。
🔊 解除されました

4.使用方法 — 便利な機能〈台所リモコンの音量を変更する〉

■ 台所リモコンの音量を変更する(工場出荷時は音量「中」に設定されています)

- 運転スイッチの入/切に関係なく設定ができます。

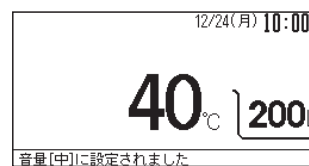
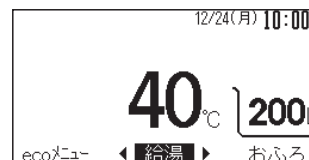


1

音量 を押す

- 音量 を押すごとに音量が設定されます。
「大」→「なし」→「小」→「中」→「大」・・・
🔊 音量〇〇です
- 設定されると通常画面に戻ります。

台所リモコン表示



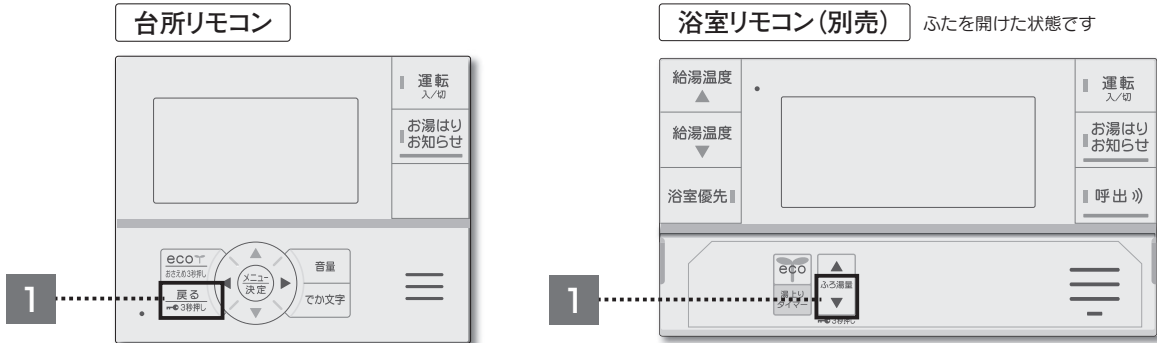
お知らせ

- 「オプション設定」の「音量設定」を「なし」に設定してもお湯はり完了報知音、呼出音、湯上りタイマー、キッチンタイマーのお知らせ音は鳴ります。

4.使用方法 — 便利な機能〈チャイルドロックを使う〉

■ チャイルドロック

- お子様などによるいたずら操作の防止や誤操作を防止したいときに使用します。
- 運転スイッチの入/切に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンそれぞれ設定できます。



1

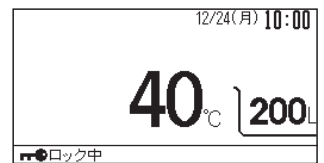
台所リモコンの場合



を3秒長押しする

- (カギマーク) が点灯
- (スピーカーマーク) チャイルドロックが設定されました
- 操作したリモコンのみチャイルドロックが設定されます。

台所リモコン表示



浴室リモコンの場合 (別売の浴室リモコンがある場合)



を3秒長押しする

- (カギマーク) が点灯
- (スピーカーマーク) チャイルドロックが設定されました
- 操作したリモコンのみチャイルドロックが設定されます。

浴室リモコン表示



お知らせ

- チャイルドロック中にスイッチ操作をすると受け付け拒否音が鳴ります。
- チャイルドロック中でも運転スイッチの入/切と呼出しの操作をすることができます。
- チャイルドロック中でも、お湯はりお知らせ運転を停止できます。

「チャイルドロック」を解除するとき

台所リモコンの場合



を3秒長押しする

浴室リモコンの場合 (別売の浴室リモコンがある場合)



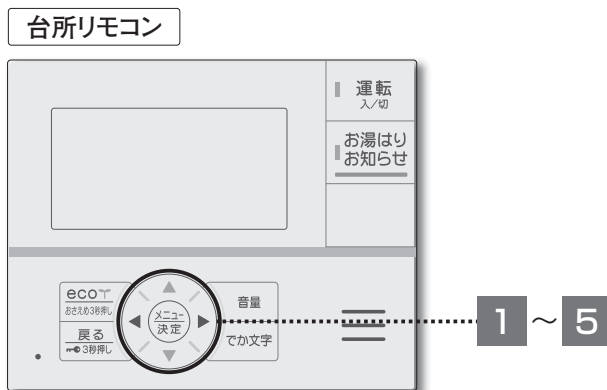
を3秒長押しする

- (カギマーク) が消灯し、操作したリモコンのチャイルドロックを解除します。
- (スピーカーマーク) チャイルドロックが解除されました

4.使用方法 — 便利な機能〈台所リモコンの表示部を白黒反転する〉

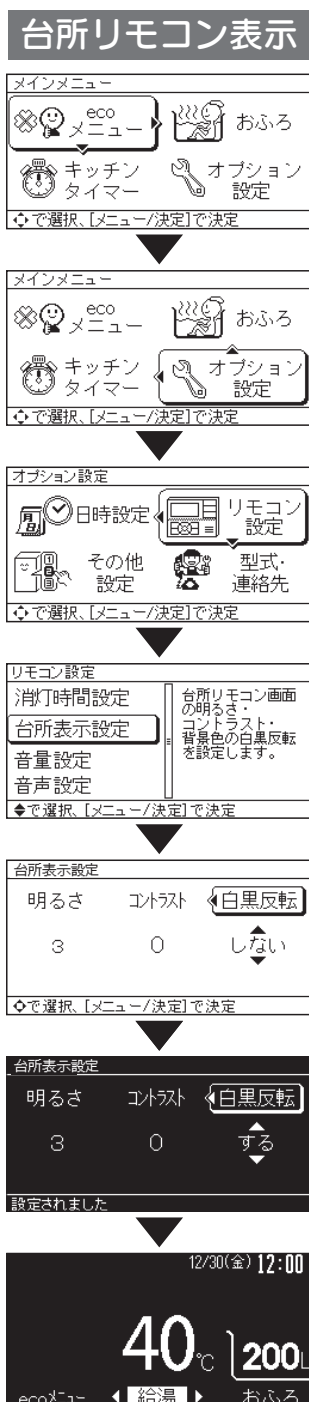
■ 台所リモコンの表示部を白黒反転する

- 台所リモコンの表示部の背景色を白と黒の2種類から選択できます。
- 運転スイッチの入/切に関係なく設定できます。



使用方法

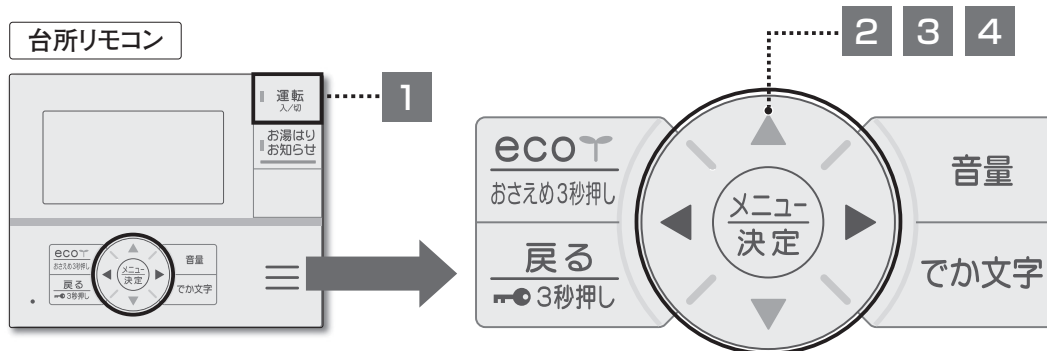
- 1 **メニュー決定** を押す
- 2 **【メインメニュー】画面**
▲▼◀▶ で「オプション設定」を選び **メニュー決定** を押す
- 3 **【オプション設定】画面**
▲▼◀▶ で「リモコン設定」を選び **メニュー決定** を押す
- 4 **【リモコン設定】画面**
▲▼ で「台所表示設定」を選び **メニュー決定** を押す
- 5 **【台所表示設定】画面**
◀▶ で「白黒反転」を選び ▲▼ で「する」「しない」を選び **メニュー決定** を押す
 ■■■ 設定されました
 ● 必要に応じて明るさやコントラストを調整してください。



4.使用方法 — 便利な機能〈タイマー機能を使う〉

■ キッチンタイマー

- 設定時間が経過すると、お知らせ音と音声でお知らせします。



設定範囲	10秒～99分00秒 (10秒刻み)	工場出荷時	3分00秒
------	--------------------	-------	-------

- 1** **運転** を押す
 - 運転ランプ（緑）点灯
- 2** **メニュー決定** を押す
- 3** 【メインメニュー】画面
 ▲▼◀▶ で「キッチンタイマー設定」を選び **メニュー決定** を押す
- 4** 【タイマー機能】画面
 ▲▼◀▶ でタイマー時間を設定し **メニュー決定** を押す
 - ◀▶ で分・秒を切り替え ▲▼ で数値を増減します。
 - **メニュー決定** を押すと、タイマー動作を開始します。
 🗣️ タイマーカウントを開始します

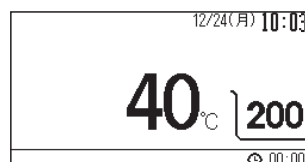
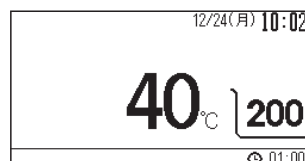
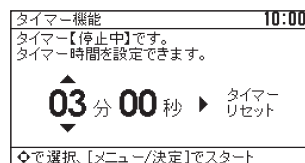
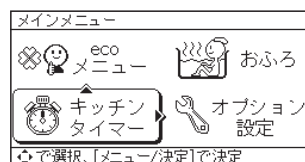
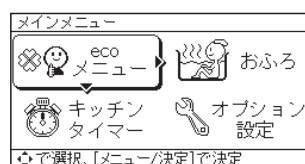
一時停止するとき

 - タイマー動作中に **メニュー決定** または ▲▼ を押すと一時停止します。

リセットするとき

 - ▶ で「タイマーリセット」を選び **メニュー決定** を押すとタイマーがリセットされます。
 - タイマー動作中に **戻る** を数回押すか、タイマー開始後2分が経過すると通常画面に戻りタイマーの残り時間を表示します。
 - 設定時間が経過すると、タイマーの残り時間が点滅してお知らせ音と音声でお知らせします。
 🗣️ お知らせ音(ピピピピッ、ピピピピッ、ピピピピッ、)+時間になりました

台所リモコン表示



お知らせ

- タイマー動作停止中にスイッチ操作が2分間ないときは、タイマー動作は開始されず、通常画面に戻ります。
- 運転スイッチ「切」の状態では使用できません。

「キッチンタイマー」を解除するとき

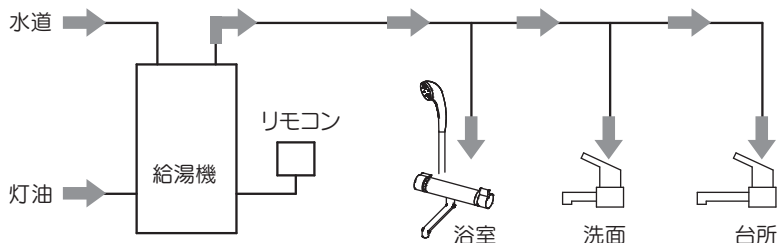
【タイマー機能】画面で、タイマー動作中に **メニュー決定** を押す

- タイマー一時停止中の状態で **戻る** を2回押すと、キッチンタイマーが解除し、通常画面に戻ります。

4.使用方法 – 便利な機能 (ecoガイドを使う)

■ ecoガイド【詳細データ】について

- 給湯機で使用した灯油とお湯の使用量を日・週・月単位で表示します。
- 表とグラフでカレンダーどおりに表示します。
- ecoガイドを正しくお使いになるためには、日付と時刻設定が必要です。(→14ページ)



- 給湯機で使用した灯油とお湯の使用量を積算します。
- 矢印の配管の灯油とお湯を積算します。
- 運転スイッチ「入」で使用したお湯を積算します。
- 給湯機を通らない水の使用量を積算しません。
- リモコンに表示する使用量は目安であり、実際の使用量とは異なります。

1/31 (木) 17:00に週単位の表示をした場合の例

今週日曜日から木曜日
現在までの使用量です。

先週日曜日から先週木曜日までの使用量です。

先週日曜日から先週土曜日までの使用量です。

灯油[L]とお湯[m³]の使用量を同時に表します。

詳細データ: 今週の使用量			
	灯油	お湯	一覧
今週	9.80L	2.41m ³	灯油
先週木曜日まで	8.70L	2.31m ³	お湯
先週	10.3L	2.88m ³	

使用量を数字で表示

グラフのバーは目盛りの数値に合わせて高さが変わります。

目盛りの数値は使用量により、自動的に切替わります。

今週と先週の使用量を同時に表示します。

灯油またはお湯を表示します。

使用量をグラフで表示

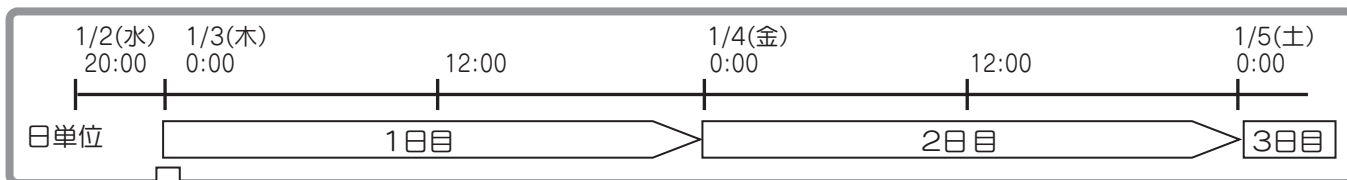
曜日表示します。

お知らせ

- 日付・時刻合わせをした翌日から使用量を表示します。
- グラフのバーが上限近くまで表示されると、縦軸の目盛りの数値が自動的に切り替わり、グラフのバーが低くなりますが異常ではありません。
- 日付・時刻合わせで日付を戻すと、戻した日付の使用量を消去し、翌日から使用量を表示します。

■ 使用量の積算方法

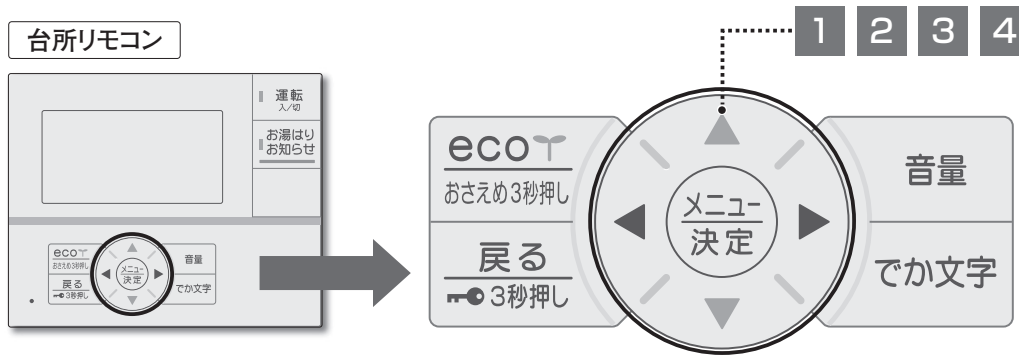
- 日付・時刻合わせをした翌日から使用量の積算を開始します。(0:00~23:59までを1日とします)



月	1												2												3			
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	...	27	28	29	30	31	1	2	...	24	25	26	27	28	1	2
曜	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	...	日	月	火	水	木	金	土	...	日	月	火	水	木	金	土
週単位	1週目			2週目					5週目					9週目														
カレンダーどおり日曜日~土曜日までを1週間とします																												
月単位	1ヶ月目												2ヶ月目												3ヶ月目			
カレンダーどおり月初~月末までを1ヶ月とします																												

4.使用方法 — 便利な機能 (ecoガイドを使う)

■ ecoガイド【詳細データ】



1 を押す

2 【メインメニュー】画面

▲▼◀▶ で「ecoメニュー」を選び を押す

3 【ecoメニュー】画面

▲▼◀▶ で「ecoガイド」を選び を押す

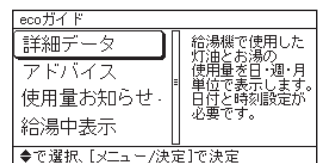
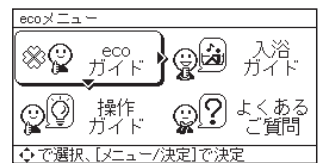
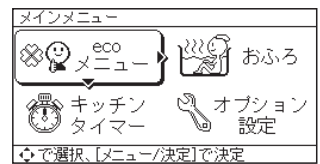
4 【ecoガイド】画面

▲▼ で「詳細データ」を選び を押す

※運転スイッチ「入」の通常画面から ◀ で「ecoメニュー」にカーソルを合わせても表示できます。

※増設リモコン（別売）には「詳細データ」は表示しません。

台所リモコン表示



詳細データ: 今日の使用量

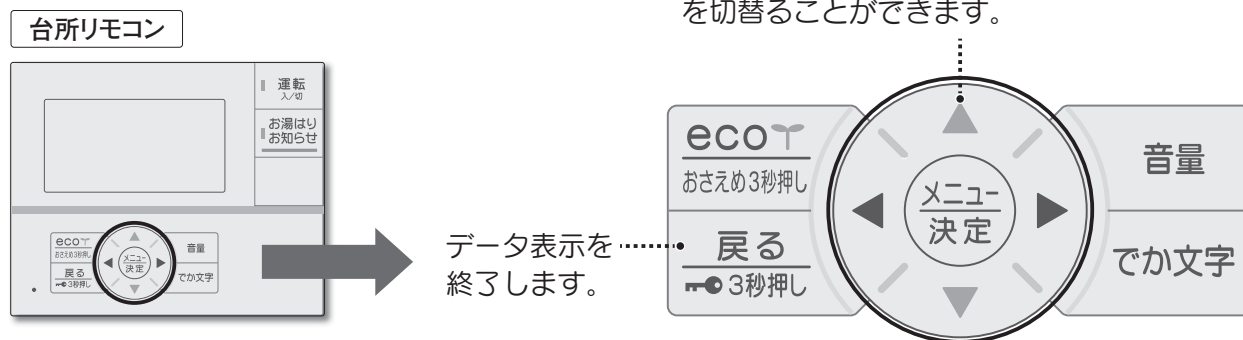
	灯油	お湯	一覧
今日	0.80L	380L	灯油
昨日22時まで	0.70L	370L	お湯
昨日	1.00L	450L	

今日 今週 今月 ▶

4.使用方法 — 便利な機能 (ecoガイドを使う)

■【詳細データ】画面の操作方法 (運転スイッチの入/切に関係なく使用状況を確認できます)

◀▶ で「今日」「今週」「今月」を切り替えます。
 ▲▼ で「一覧表示」「灯油グラフ」「お湯グラフ」を切替えることができます。



【最初の画面】

【今日の使用量を見る】

【今週の使用量を見る】

【今月の使用量を見る】

【一覧表】

詳細データ: 今日の使用量

	灯油	お湯	一覧
今日	0.80L	380L	灯油
昨日22時まで	0.70L	370L	お湯
昨日	1.00L	450L	

今日 今週 今月

詳細データ: 今週の使用量

	灯油	お湯	一覧
今週	9.80L	2.41m ³	灯油
先週木曜まで	8.70L	2.31m ³	お湯
先週	10.3L	2.88m ³	

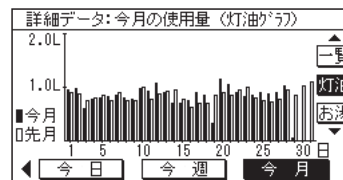
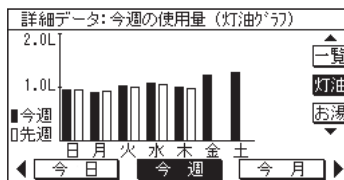
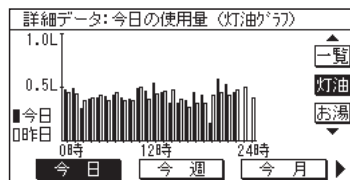
今日 今週 今月

詳細データ: 今月の使用量

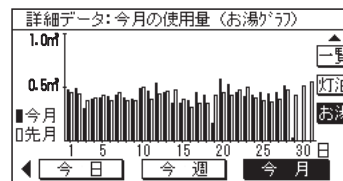
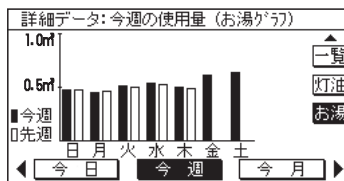
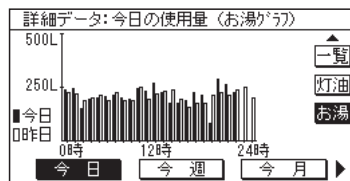
	灯油	お湯	一覧
今月	49.7L	15.1m ³	灯油
先月28日まで	46.3L	13.1m ³	お湯
先月	50.3L	15.8m ³	

今日 今週 今月

【灯油グラフ】



【お湯グラフ】



詳細のデータの表示を終了する

- 戻る (3秒押し) を数回押すと通常画面に戻ります。
- 戻る (3秒押し) を押さない場合でも2分経過すると通常画面に戻ります。

使用量をリセットする

- 詳細データ表示中に (メニュー決定) を3秒長押しします。
 (音) リセットされました
- 詳細データをリセットし、翌日から使用量の積算を開始します。

4.使用方法 — 便利な機能 (ecoガイドを使う)

■ ecoガイド【アドバイス】

- 灯油とお湯の使用量を節約するアドバイスを表示します。



1 を押す

2 【メインメニュー】画面

▲▼◀▶ で「ecoメニュー」を選び を押す

3 【ecoメニュー】画面

▲▼◀▶ で「ecoガイド」を選び を押す

4 【ecoガイド】画面

▲▼ で「アドバイス」を選び を押す

5 【せつやくアドバイス】画面

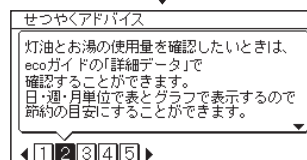
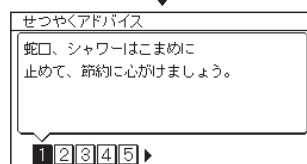
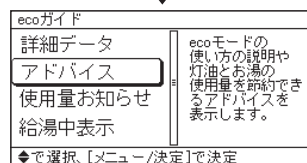
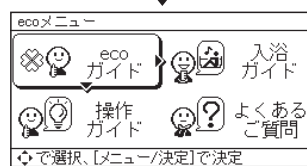
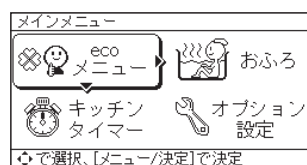
◀▶ で 1 2 3 4 … を切り替え、
項目によっては ▲▼ でページを切り替えることができます。

アドバイスの表示を終了する

- を数回押すと通常画面に戻ります。
- を押さない場合でも2分経過すると通常画面に戻ります。

※ 運転スイッチ「入」の通常画面から ◀ で「ecoメニュー」にカーソルを合わせても表示できます。

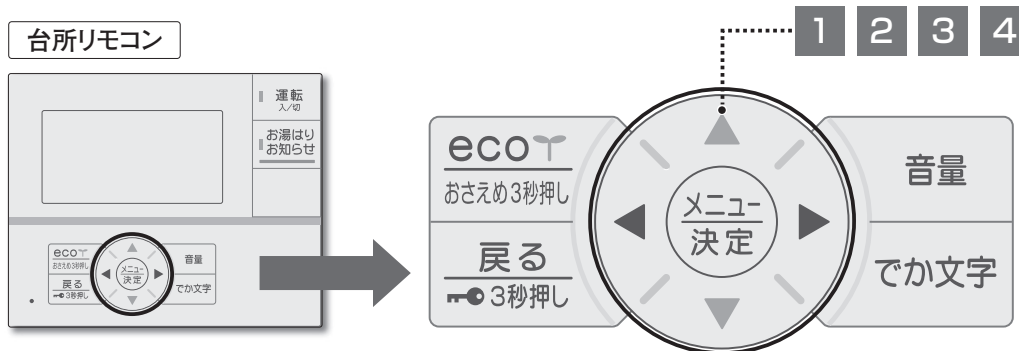
台所リモコン表示



4.使用方法 — 便利な機能〈かんたん操作ガイドを使う〉

■ かんたん操作ガイド

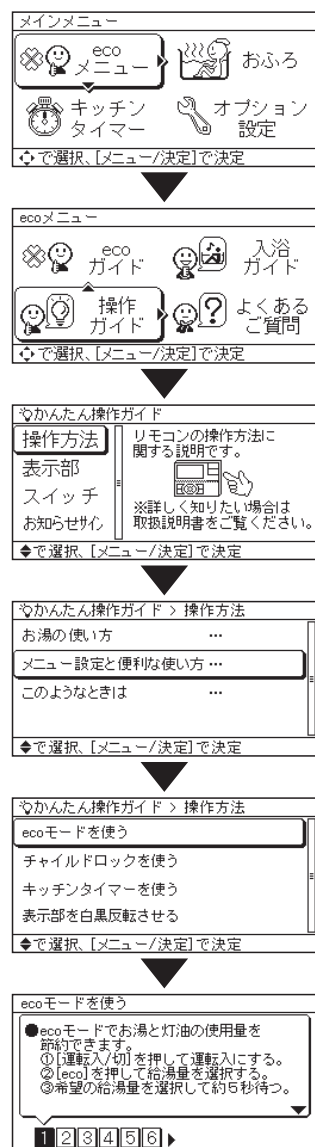
● リモコンの操作方法・表示部・スイッチ・お知らせサインの簡易的な説明を表示します。



使用方法

- 1 を押す
- 2 【メインメニュー】画面
▲▼◀▶で「ecoメニュー」を選び を押す
- 3 【ecoメニュー】画面
▲▼◀▶で「操作ガイド」を選び を押す
- 4 【かんたん操作ガイド】画面
▲▼で見たい項目を選び を押す
 - 項目によっては ◀▶で **1 2 3 4** …… を切り替え、▲▼でページを切り替えることができます。
 - 項目によっては を押すと設定画面へ移動することができます。
 - を押すと1つ前の画面に戻ります。

台所リモコン表示



かんたん操作ガイドの表示を終了する

- を数回押すと通常画面に戻ります。
- を押さない場合でも2分経過すると通常画面に戻ります。

※ 運転スイッチ「入」の通常画面から ◀ で「ecoメニュー」にカーソルを合わせても表示できます。

【かんたん操作ガイドで表示する項目】

【操作方法】

運転を停止する

- 運転を停止するときは[運転入/切]を押して運転を停止してください。
- ① [運転入/切]を押して運転切にする。

【表示部】

燃焼マーク表示

燃焼中に表示します。

【スイッチ】

ecoモード

ecoモードを設定できます。

【お知らせサイン】

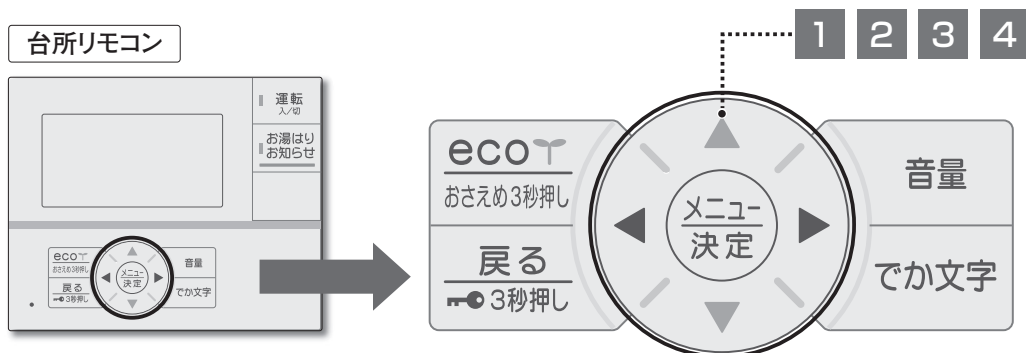
お知らせサインについて

お湯よりお知らせ運転の進捗状況を台所のお知らせサインの点灯パターンでお知らせします。

4.使用方法 — 便利な機能〈入浴ガイドを使う〉

■ 入浴ガイド

- 安心で快適な入浴方法を確認することができます。
- 入浴ガイドの内容は、「入浴関連事故の実態把握及び予防対策に関する研究 平成25年度 総括・分担 研究報告書 厚生労働省指定型科学研究 入浴関連事故研究班 堀 進悟代表」より引用してます。



1 **メニュー決定** を押す

2 **【メインメニュー】** 画面

▲▼◀▶ で「ecoメニュー」を選び **メニュー決定** を押す

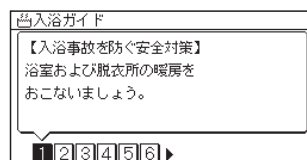
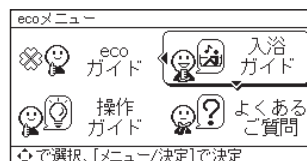
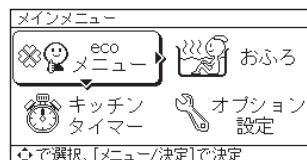
3 **【ecoメニュー】** 画面

▲▼◀▶ で「入浴ガイド」を選び **メニュー決定** を押す

4 **【入浴ガイド】** 画面

◀▶ で **1 2 3 4** ... を切り替え、
項目によっては ▲▼ でページを切り替えることができます。

台所リモコン表示



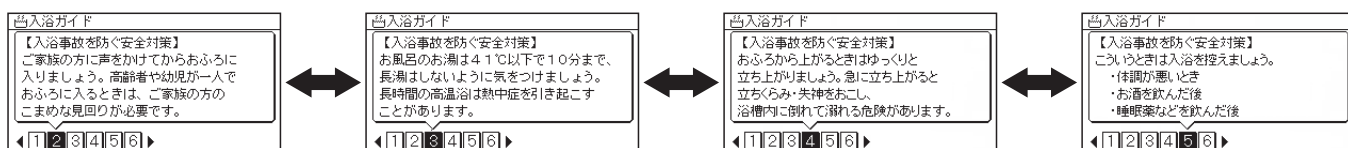
使用方法

入浴ガイドの表示を終了する

- **戻る** を数回押すと通常画面に戻ります。
- **戻る** を押さない場合でも2分経過すると通常画面に戻ります。

※運転スイッチ「入」の通常画面から ◀ で「ecoメニュー」にカーソルを合わせても表示できます。

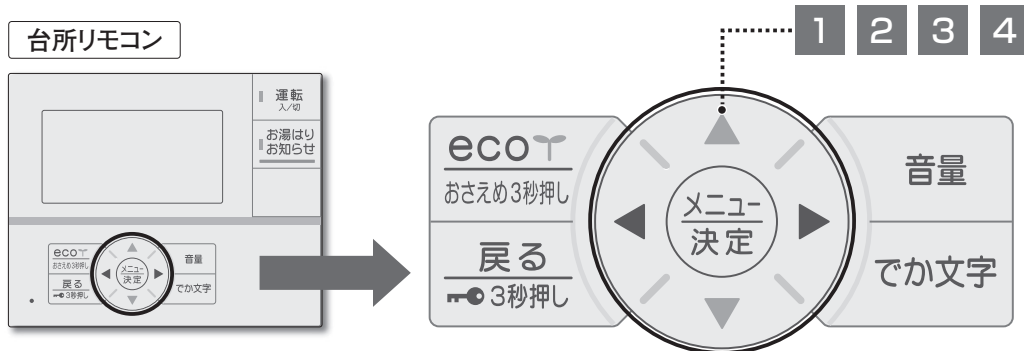
【入浴ガイドで表示する例】



4.使用方法 — 便利な機能よくあるご質問ガイドを使う

■ よくあるご質問ガイド

- よくあるご質問を確認することができます。
- 詳しくは「こんなときは故障ではありません」(P58～P59をお読みください。)



1 を押す

2 【メインメニュー】画面

▲▼◀▶で「ecoメニュー」を選び を押す

3 【ecoメニュー】画面

▲▼◀▶で「よくあるご質問」を選び を押す

4 【よくあるご質問ガイド】画面

▲▼で見たい項目を選び を押す

- 項目によっては◀▶で **1 2 3** を切り替え、▲▼でページを切り替えることができます。

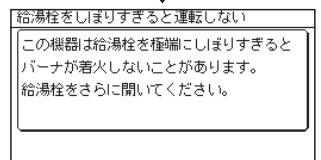
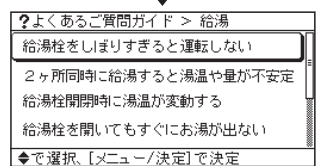
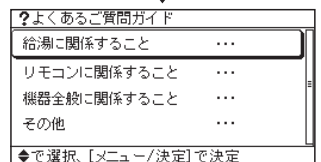
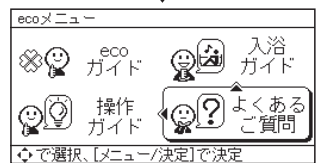
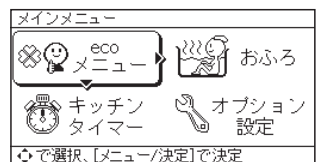
- を押すと1つ前の画面に戻ります。

よくあるご質問ガイドの表示を終了する

- を数回押すと通常画面に戻ります。
- を押さない場合でも2分経過すると通常画面に戻ります。

※運転スイッチ「入」の通常画面から◀で「ecoメニュー」にカーソルを合わせても表示できます。

台所リモコン表示



4.使用方法〈各種設定〉

■ 各種の設定ができます（キッチンタイマー以外は運転スイッチの入/切に関係なく設定できます）

工場出荷時の設定は、 になっています。

設 定 一 覧

メニュー名	項目名	設定内容	工場出荷時の設定 および設定範囲	操作 方法	
eco メニュー	eco ガイド	詳細データ	給湯機で使用した灯油とお湯の使用量を日・週・月単位で表示します。日付と時刻設定が必要です。増設リモコンには表示しません。		P33
		アドバイス	eco モードの使い方の説明や灯油とお湯の使用量を節約できるアドバイスを表示します。		P34
		使用量お知らせ	灯油とお湯の使用量を台所リモコンに表示します。（→40 ページ）	しない / 灯油/お湯	P42
		給湯中表示	台所やシャワーでお湯を使うと通常画面に給湯中表示が表示されます。（→40ページ）	する / しない	
	操作ガイド	台所リモコンで、リモコンの操作方法・表示部・スイッチ・お知らせサインの簡易的な説明を表示します。		P35	
	入浴ガイド	安心して快適な入浴方法を台所リモコンで確認することができます。		P36	
	よくあるご質問ガイド	台所リモコンで、よくあるご質問を確認することができます。		P37	
お風呂 メニュー	ふる設定	お湯はりお知らせ運転のふる湯量が設定できます。	ふる湯量 (10L刻み) 50 ~ 200 ~ 400L	P18	
	ふる湯量少なめ	お湯はりお知らせのお湯はりの節水量を設定できます。	しない / -10 / -20 / -30L	P43	
	省エネ湯はり設定	省エネ湯はりの有無を設定できます。	する / しない		
	湯はり進捗お知らせ	お湯はり進捗お知らせの有無を設定できます。	する / しない		
	湯はり完了報知音	お湯はり完了時の報知音が選択できます。	メロディ1 / 2/3 メロディなし		
	オートストップ設定	お湯はり時のオートストップの有無を設定できます。	する / しない		
キッチンタイマー		設定時間が経過すると、台所リモコンでお知らせ音が鳴ります。	10秒 ~ 3分 ~ 99分 (10 秒刻み)	P30	

4.使用方法〈各種設定〉

メニュー名	項目名	設定内容	工場出荷時の設定 および設定範囲	操作 方法		
オプション 設定	日時設定	年（西暦）月日と時刻を設定できます。	2023年1月1日12：00	P14		
	リモコン 設定	消灯時間設定 ※1	リモコンやお湯を使用していないときに、表示が消灯するまでの時間を設定します。	1 / 10/25/60分/常時点灯	P44	
		台所表示設定	台所リモコン画面の明るさ・コントラスト・背景色の白黒反転を設定します。 (台所リモコンのみで表示します。)	明るさ 1~ 3 ~5 (1刻み) コントラスト -15~ 0 ~+15 (1刻み) 白黒反転 する/ しない		
		浴室表示設定 ※2	浴室リモコン画面の明るさ・消灯したときの時刻表示を設定します。消灯表示を「時刻あり」に設定した場合、運転スイッチ「入」では時刻表示を点灯します。(運転スイッチ「切」では時刻表示を点灯しません。)	明るさ 1~ 3 ~5 (1刻み) 消灯表示 時刻あり/ 時刻なし		
		増設表示設定	増設リモコン画面の明るさ・コントラスト・背景色の白黒反転を設定します。 (増設リモコンのみで表示します。)	明るさ 1~ 3 ~5 (1刻み) コントラスト -15~ 0 ~+15 (1刻み) 白黒反転 する/ しない		
		音量設定 ※3	リモコンの音量を設定します。	(台所)大 / 中 / 小 / なし (浴室)大 / 中 / 小 / なし ※2 (増設)大 / 中 / 小 / なし ※2		
	音声設定	音声ガイダンスの有無を設定します。	(台所) あり / なし (浴室) あり / なし ※2 (増設) あり / なし ※2	P45		
	その他 設定	給湯設定	給湯温度低め	給湯温度表示より少し低い温度を設定できます。	しない/ -0.5℃ /-1.0℃	P46
			給湯量セレクト	給湯量の節水の有無を設定できます。	する / しない	
			夏モード	給水温度が20℃以上のとき、少ない水量では燃焼しにくくなるモードを設定できます。	する/ しない	
		入浴 お知らせ	湯上りタイマー ※2	台所リモコンに湯上りタイマーが設定時間に到達したことをお知らせする有無を設定します。	する / しない	P46
			入浴注意情報	気温が低い日に台所リモコンで自動表示する入浴注意情報の有無を設定できます。	する / しない	
			外部機器連動	本機器では使用できません。		
		灯油残量お知らせ	灯油残量の目安を台所リモコンに表示します。(→41ページ)	表示しない / 10~400L(10L刻み)	P47	
	連絡先登録	故障時の連絡先（サービス店）の電話番号を登録します。	0120-495-441			
工場出荷データ	日付・時刻、給湯設定温度、キッチンタイマー設定時間以外のすべての設定を工場出荷時の状態に戻します。	する / しない				
型式・連絡先	異常が発生したときなどに見るための型式と連絡先を表示します。					

- ※1 消灯時間設定を「常時点灯」に設定した場合、各リモコンの表示は以下のようになります。
 ・台所リモコン、増設リモコン（別売）：運転スイッチの入/切に関係なく、表示部を点灯（バックライトも点灯）します。
 ・浴室リモコン（別売）：運転スイッチ「入」の場合のみ表示部を点灯します。（運転スイッチ「切」では表示部を点灯しません。）
- ※2 別売リモコンが接続されている場合に表示します。
- ※3 音量設定を「なし」に設定した場合でもお湯はり完了報知音、呼出音、湯上りタイマー、キッチンタイマーのお知らせ音は鳴ります。

4.使用方法〈各種設定〉

設定内容の説明

使用量お知らせ 灯油とお湯の使用量を台所リモコンに表示します

- 運転スイッチ「入」時は、灯油またはお湯の1日の使用量を常時バーグラフで表示します。リモコンを操作しなくても使用状況を確認できます。1週間前の1日の使用量と比較し、オーバーした場合は運転スイッチ「入」時にお知らせ表示でお知らせします。使いすぎなどの目安になります。日付が変わると前日の使用量をリセットし、毎日表示します。使用量お知らせをするためには、日付と時刻合わせが必要です。(→14ページ)
- 操作方法は42ページをお読みください。



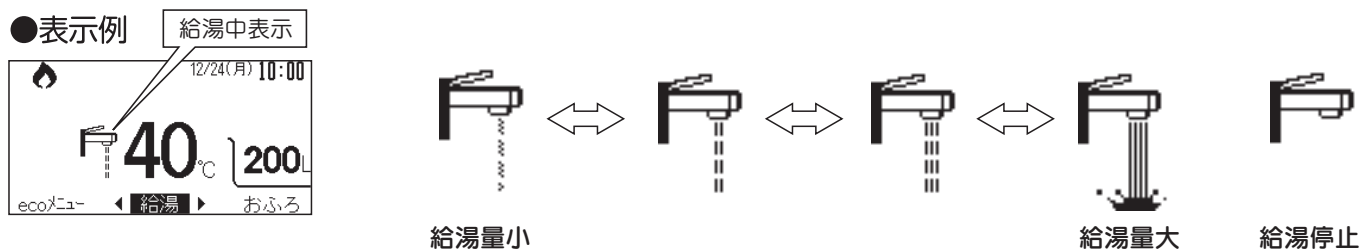
- ・ 使用量が1週間前の1日の使用量の110%を超えた場合は運転スイッチ「入」時にお知らせ表示でお知らせします。

お知らせ

- 灯油とお湯の1日の使用量の定義は31ページのecoガイドと同様です。
- 1週間前の1日の使用量のデータがない場合はグラフの先週の使用量レベルを表示しません。
- グラフのバーが上限近くまで表示されると、横軸の目盛りの数値が自動的に切り替わり、グラフのバーが短くなりますが異常ではありません。
- グラフの最大目盛りは灯油が12L/日、お湯が12m³/日です。

給湯中表示 お湯を使うと台所リモコンに、給湯量に応じた表示をします。

- 給湯中は給湯量に応じて5段階の表示をするので、節約の目安にすることができます。
- 2カ所以上同時に給湯した場合、合計した給湯量を表示します。給湯していないときには「給湯中表示」は表示されません。
- 操作方法は42ページをお読みください。



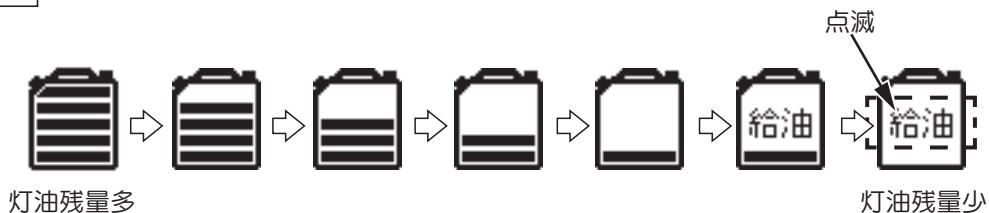
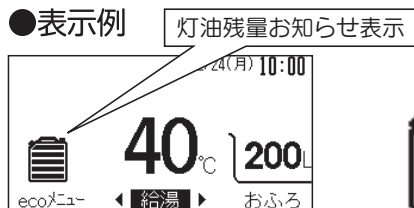
4.使用方法〈各種設定〉

設定内容の説明

灯油残量お知らせ 灯油残量を台所リモコンに表示します

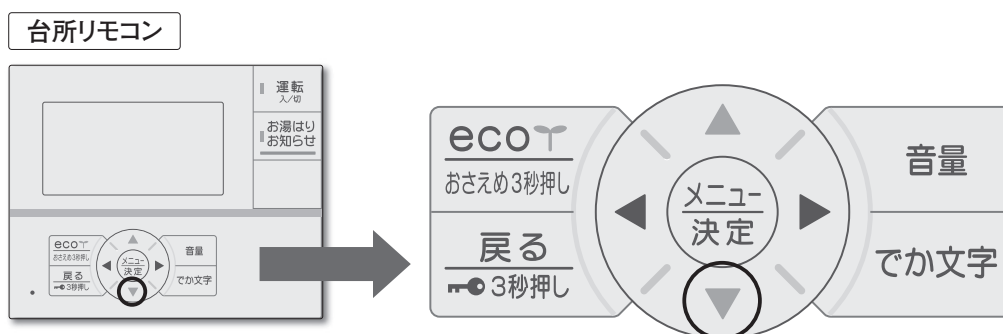
- あらかじめ油タンクの灯油量を設定すると、設定した量を満タン表示とし、残量を5段階で表示します。残量が少なくなると給湯表示を点灯または点滅し、「灯油が少なくなりました」と音声でお知らせします。灯油残量は目安です。実際の灯油残量とは異なります。
- 操作方法は47ページをお読みください。

●表示例



【灯油残量をリセットする】

- 灯油残量お知らせ表示中に▼を3秒長押しします。
- 🔊) リセットされました



- 給湯表示が点灯または点滅している場合は消灯し、バーグラフが5段階表示に戻ります。

お知らせ

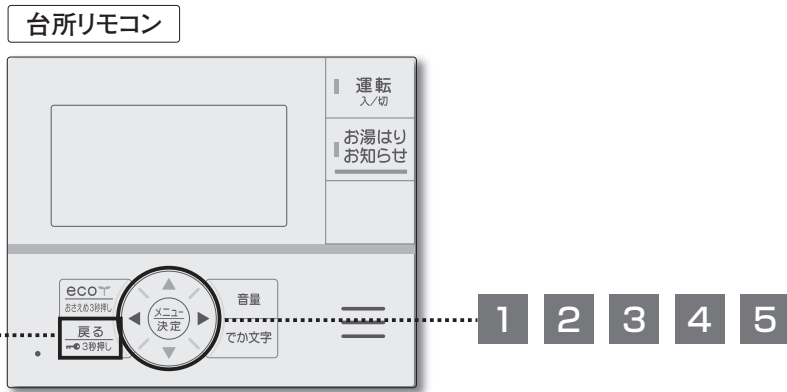
- 以下の場合には正確な灯油残量をお知らせすることができません。
 - ①給湯機以外にも同じ油タンクを使用する機器がある場合
 - ②油タンクから灯油を抜取する場合

お願い

- 以下の操作をおこなわない場合は油切れになったり、正しく給油時期をお知らせすることができません。
 - ①給油後は速やかに灯油残量をリセットしてください。
「給湯」が表示される前に給油した場合でも、給油した場合は必ず灯油残量をリセットしてください。
 - ②給油後の油タンクの灯油量が設定した灯油量より少ない場合は設定を変更してください。
油タンク内の灯油量と設定した灯油量が同じか、それ以下になるようにしてください。

4.使用方法〈各種設定－操作方法〉

■ 操作方法



設定途中で、一つ前の表示に戻りたいときは を押す。

● ecoメニュー


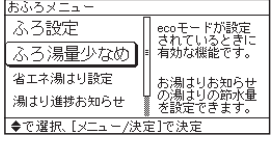
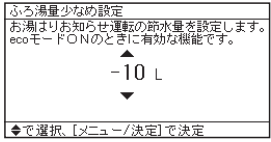
■ ecoガイドの設定（運転スイッチの入/切に関係なく設定できます）

使用量お知らせ		給湯中表示	
1	<p> を押す</p> <p>▲▼◀▶で 「ecoメニュー」を選択する</p> <p> を押す</p>		<p>← 1 と同じ操作をします。</p>
2	<p>▲▼◀▶で 「ecoガイド」を選択する</p> <p> を押す</p>		<p>← 2 と同じ操作をします。</p>
3	<p>▲▼で 「使用量お知らせ」を選択する</p> <p> を押す</p>		<p>▲▼で 「給湯中表示」を選択する</p> <p> を押す</p>
4	<p>▲▼で 「しない」「灯油」「お湯」から選択する</p> <p> を押す</p>		<p>▲▼で 「する」「しない」を選択する</p> <p> を押す</p>


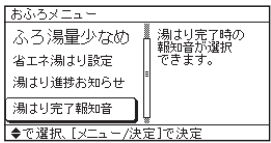
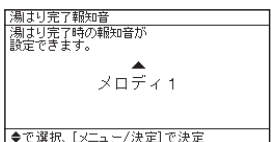
4.使用方法〈各種設定－操作方法〉

● おふろメニュー

■ ふろオプションの設定（運転スイッチの入/切に関係なく設定できます）

ふろ湯量少なめ		省エネ湯はり設定	湯はり進捗お知らせ
1	<p>メニュー決定 を押す</p> <p>▲▼◀▶ で</p> <p>「おふろ」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>← 1 と同じ操作をします。</p>	
2	<p>▲▼ で</p> <p>「ふろ湯量少なめ」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 		「省エネ湯はり設定」を選択
3	<p>▲▼ で</p> <p>「しない/-10/-20/-30L」から選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	「する」「しない」を選択	「する」「しない」を選択


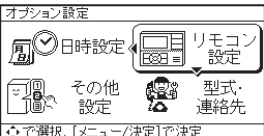
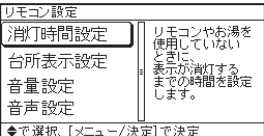
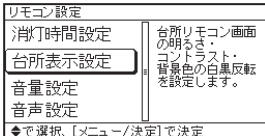
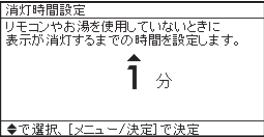
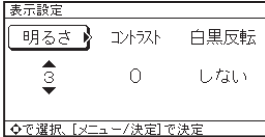
使用方法


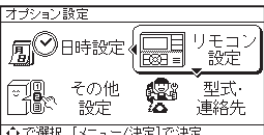
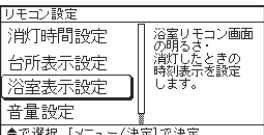
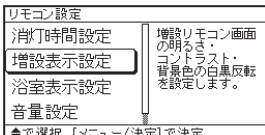
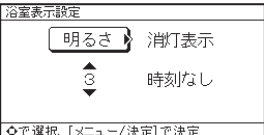
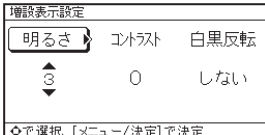
湯はり完了報知音		オートストップ設定	
1	<p>メニュー決定 を押す</p> <p>▲▼◀▶ で</p> <p>「おふろ」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>← 1 と同じ操作をします。</p>	
2	<p>▲▼ で</p> <p>「湯はり完了報知音」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	▲▼ で	「オートストップ設定」を選択する
3	<p>▲▼ で</p> <p>「メロディ 1/2/3/メロディなし」から選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	▲▼ で	「する」「しない」を選択する

4.使用方法〈各種設定－操作方法〉

● オプション設定


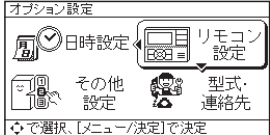
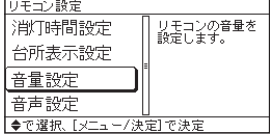
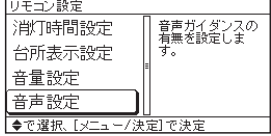

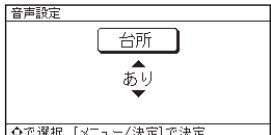
■ リモコン設定 (運転スイッチの入/切に関係なく設定できます)

消灯時間設定		台所表示設定	
1	<p>メニュー決定 を押す</p> <p>▲▼◀▶ で</p> <p>「オプション設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>← 1 と同じ操作をします。</p>	
2	<p>▲▼◀▶ で</p> <p>「リモコン設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>← 2 と同じ操作をします。</p>	
3	<p>▲▼ で</p> <p>「消灯時間設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>▲▼ で</p> <p>「台所表示設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	
4	<p>▲▼ で</p> <p>「1/10/25/60分/常時点灯」から選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>◀▶ で</p> <p>「明るさ」「コントラスト」「白黒反転」から選択し、</p> <p>▲▼ で</p> <p>各項目の設定値を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	



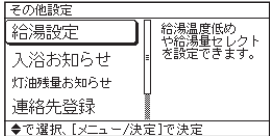
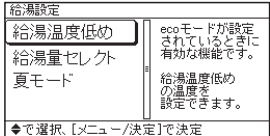
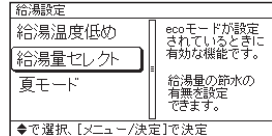
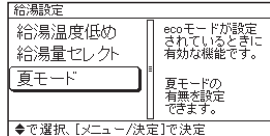
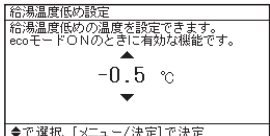
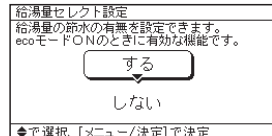
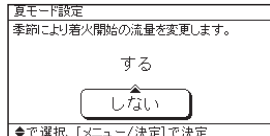
浴室表示設定		増設表示設定	
1	<p>メニュー決定 を押す</p> <p>▲▼◀▶ で</p> <p>「オプション設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>← 1 と同じ操作をします。</p>	
2	<p>▲▼◀▶ で</p> <p>「リモコン設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>← 2 と同じ操作をします。</p>	
3	<p>▲▼ で</p> <p>「浴室表示設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> <p>※浴室リモコン(別売)接続時に表示します。</p> 	<p>▲▼ で</p> <p>「増設表示設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> <p>※増設リモコン(別売)のみで表示します。</p> 	
4	<p>◀▶ で</p> <p>「明るさ」「消灯表示」を選択し、▲▼で各項目の設定値を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>◀▶ で</p> <p>「明るさ」「コントラスト」「白黒反転」から選択し、</p> <p>▲▼ で</p> <p>各項目の設定値を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	

4.使用方法〈各種設定－操作方法〉

- オプション設定
- リモコン設定（運転スイッチの入/切に関係なく設定できます）

音量設定		音声設定	
1	<p>メニュー決定 を押す</p> <p>▲▼◀▶で「オプション設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>← 1 と同じ操作をします。</p>	
2	<p>▲▼◀▶で「リモコン設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>← 2 と同じ操作をします。</p>	
3	<p>▲▼で「音量設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>▲▼で「音量設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	
4	<p>◀▶で「台所」「浴室」「増設」*を選択し、▲▼で「大/中/小/なし」から選択する</p> <p>*浴室リモコン(別売)および増設リモコン(別売)接続時には「浴室」「増設」を選択できます。</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>◀▶で「台所」「浴室」「増設」*を選択し、▲▼で「あり」「なし」を選択する</p> <p>*浴室リモコン(別売)および増設リモコン(別売)接続時には「浴室」「増設」を選択できます。</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	


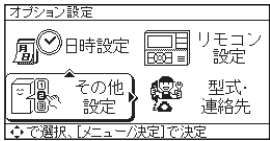
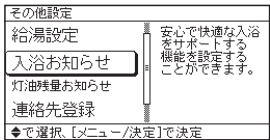
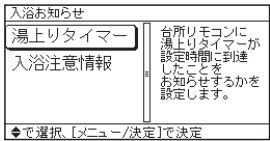
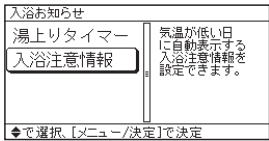
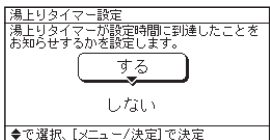
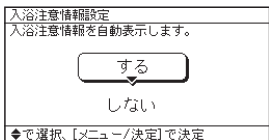
■ その他設定（運転スイッチの入/切に関係なく設定できます）－給湯設定

給湯温度低め		給湯量セレクト	夏モード
1	<p>メニュー決定 を押す</p> <p>▲▼◀▶で「オプション設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>← 1 と同じ操作をします。</p>	
2	<p>▲▼◀▶で「その他設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>← 2 と同じ操作をします。</p>	
3	<p>▲▼で「給湯設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>← 3 と同じ操作をします。</p>	
4	<p>▲▼で「給湯温度低め」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>「給湯量セレクト」を選択</p> 	<p>「夏モード」を選択</p> 
5	<p>▲▼で「しない」「-0.5℃」「-1.0℃」から選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>「する」「しない」を選択</p> 	<p>「する」「しない」を選択</p> 

4.使用方法〈各種設定－操作方法〉

● オプション設定


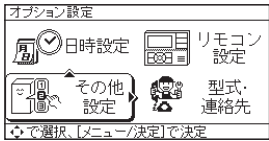
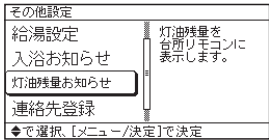
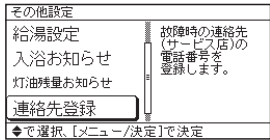
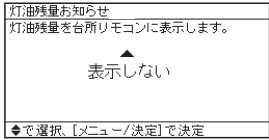
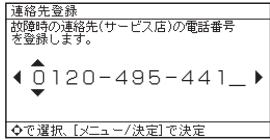
■ その他設定（運転スイッチの入/切に関係なく設定できます）－入浴お知らせ

湯上りタイマー		入浴注意情報	
1	<p>メニュー決定 を押す</p> <p>▲▼◀▶で 「オプション設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>← 1 と同じ操作をします。</p>	
2	<p>▲▼◀▶で 「その他設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>← 2 と同じ操作をします。</p>	
3	<p>▲▼で 「入浴お知らせ」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>← 3 と同じ操作をします。</p>	
4	<p>▲▼で 「湯上りタイマー」を 選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> <p>※浴室リモコン(別売)接続時に表示します。</p> 	<p>▲▼で 「入浴注意情報」を 選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	
5	<p>▲▼で 「する」「しない」を 選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>▲▼で 「する」「しない」を 選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	

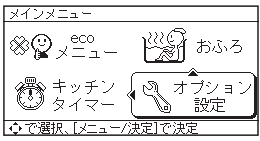
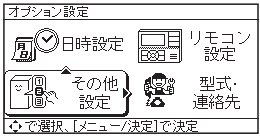
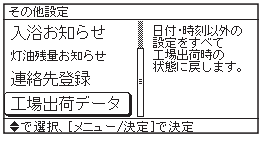
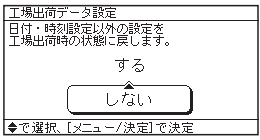
4.使用方法〈各種設定－操作方法〉

● オプション設定


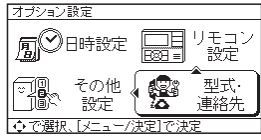
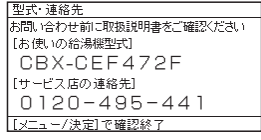
■ その他設定（運転スイッチの入/切に関係なく設定できます）

灯油残量お知らせ		連絡先登録	
1	<p>メニュー決定 を押す</p> <p>▲▼◀▶で 「オプション設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>← 1 と同じ操作をします。</p>	
2	<p>▲▼◀▶で 「その他設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>← 2 と同じ操作をします。</p>	
3	<p>▲▼で 「灯油残量お知らせ」を 選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>▲▼で 「連絡先登録」を 選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	
4	<p>▲▼で「表示しない」 または灯油残量を 「10L～400L(10L単位)」 から選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	<p>▲▼◀▶で 電話番号を入力する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 	

■ その他設定（運転スイッチの入/切に関係なく設定できます）

工場出荷データ	
1	<p>メニュー決定 を押す</p> <p>▲▼◀▶で 「オプション設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 
2	<p>▲▼◀▶で 「その他設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 
3	<p>▲▼で 「工場出荷データ」を 選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 
4	<p>▲▼で 「する」「しない」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 

■ 型式・連絡先（運転スイッチの入/切に関係なく表示できます）

型式・連絡先	
1	<p>メニュー決定 を押す</p> <p>▲▼◀▶で 「オプション設定」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 
2	<p>▲▼◀▶で 「型式・連絡先」を選択する</p> <p>メニュー決定 を押す</p> 
3	<p>型式と連絡先を表示 します</p> 

4.使用方法〈増設リモコンについて〉

増設リモコン(別売) M-047DS(S)

- 使用方法は台所リモコンと同じです。

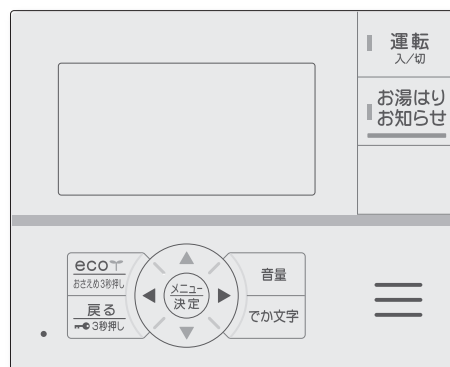
■ 運転方法

- 台所リモコン、増設リモコンのどちらのリモコンでも給湯運転と運転停止ができます。

■ 給湯温度調節の方法

- 台所リモコン、増設リモコンのどちらのリモコンでも給湯温度設定ができます。
給湯温度設定は、あとから設定した温度になります。
- 浴室優先 が点灯しているときは、浴室リモコンのみで給湯温度設定ができます。
 - 台所リモコン、増設リモコンから給湯温度設定はできません。
 - 台所リモコン、増設リモコンから給湯温度設定をおこなうときは浴室リモコンの **浴室優先** を「切」にして、浴室優先ランプ(緑)を消灯させてからおこなってください。

(別売) M-047DS (S)



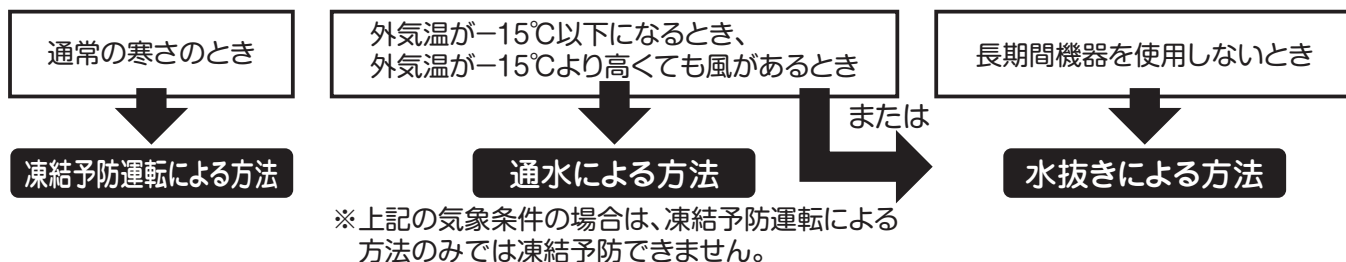
4.使用方法〈凍結予防〉

お願い

- 冬期は暖かい地域でも給水・給湯配管の水が凍結して破損事故が起こることがあります。このような事故を予防するため、以下の必要な措置をおとりください。
- 凍結しているときは配管内の水が溶けてから使用してください。そのまま使用すると機器が破損するおそれがあります。
- 凍結による機器の修理は、保証期間内でも保証の対象外となります。
- ポータブル電源対応時は **通水による方法** または **水抜きによる方法** で凍結予防をおこなってください。

凍結時の症状

- 給湯栓から水が出ない、水の出が悪い…給湯配管の凍結



凍結予防運転による方法

凍結予防ヒータで機器内の凍結予防をおこないます。

- ①電源プラグは、コンセントから抜かないでください。
- 凍結するおそれのある外気温になると、機器内に組み込まれたヒータで自動的に機器内の凍結予防をおこないます。



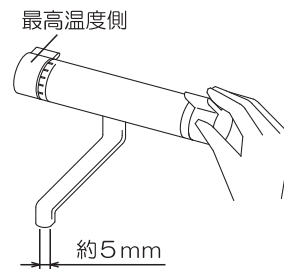
電源プラグは抜かない

この方法は機器内の凍結予防はできますが、機器外の給水・給湯配管、ドレン配管の凍結予防はできませんので、必ず保温材やヒータで保温してください。また、機器との接続部についても露出していると凍結のおそれがありますので、必ず保温してください。

通水による方法

凍結予防ヒータで機器内の凍結予防 + 通水操作によって凍結予防をおこないます。

- ①上記の **凍結予防運転による方法** をおこないます。
電源プラグはコンセントから抜かないでください。
- ②リモコンの運転スイッチを「切」にします。
- ③給湯栓がサーモ付混合水栓、シングルレバー混合水栓の場合は、給湯栓のレバーを最高温度側にします。給湯側を開き、1分間に約400ccの水（太さ約5mm）を流したままにします。
- 水の流量が不安定なことがありますので、約30分後に水の流量をもう一度確認してください。



この方法は機器内だけでなく、機器外の給水・給湯配管、バルブ類の凍結予防もできますが、機器外のドレン配管の凍結予防はできませんので、必ず保温材やヒータで保温してください。また、機器との接続部についても露出していると凍結のおそれがありますので、必ず保温してください。

△注意

- 給湯栓がサーモ付混合水栓、シングルレバー混合水栓の場合は、再使用時の温度設定にご注意ください。やけどのおそれがあります。

4.使用方法〈凍結予防〉

水抜きによる方法

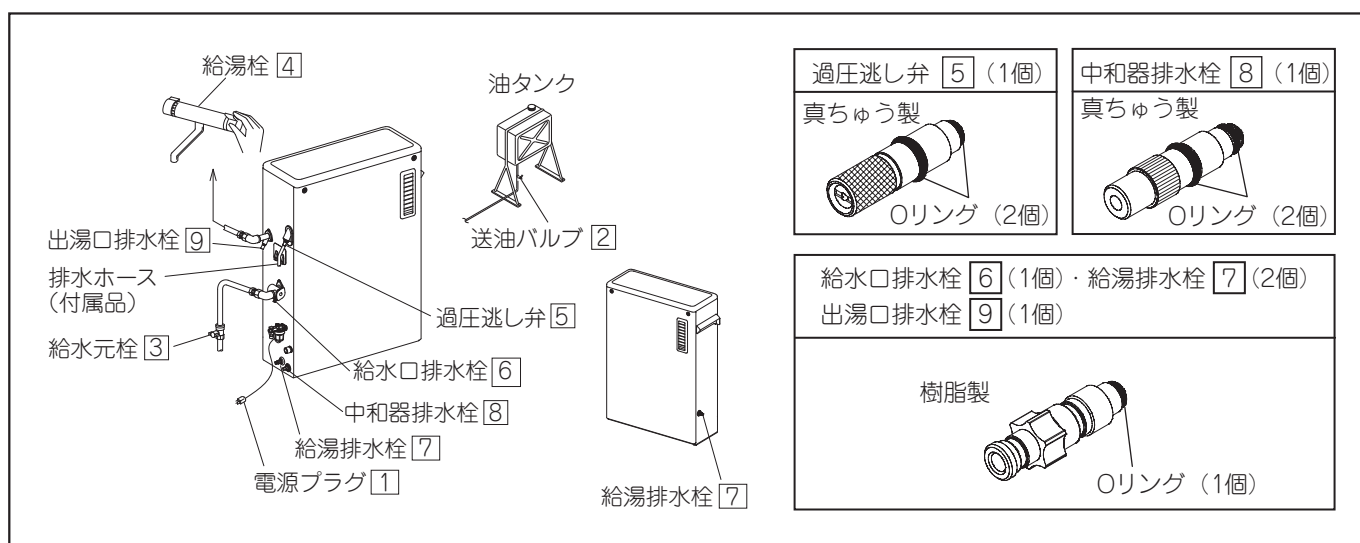
機器内の配管の水抜きをおこない、凍結予防をおこないます。

⚠ 注意

- 機器の使用直後は機器内のお湯が高温になっていますので、必ず機器が冷えてから水抜きをおこなってください。やけどのおそれがあります。
- 過圧逃し弁、排水栓・中和器排水栓をはずすと機器内の水が出ます。設置場所によっては容器で受けてください。
- はずした部品はなくさないでください。
- 中和器排水栓から排水が白っぽい・茶色っぽい場合がありますが、人体や環境に影響はありません。

下図を参照のうえ、次の手順で水抜きをおこなってください。

- ① リモコンの運転スイッチを「切」にします。
- ② 電源プラグ①をコンセントから抜きます。
- ③ 油タンクの送油バルブ②を閉めます。
- ④ 給水元栓③を閉めます。
- ⑤ すべての給湯栓④を開きます。
 - 給湯栓がサーモ付混合水栓、シングルレバー混合水栓の場合は、給湯栓のレバーを最高温度側にします。
- ⑥ 過圧逃し弁⑤、給水口排水栓⑥、給湯排水栓⑦、中和器排水栓⑧、出湯口排水栓⑨をはずします。
 - 排水が一旦止まった後、配管内に残った水が排水される場合があります。
 - はずした排水栓等は再使用時まで、必ずはずしたまま保管してください。



4.使用方法〈凍結予防〉〈使用上の注意〉〈長期間使用しないとき〉

水抜き後、再使用する時

⚠注意

- 給湯栓がサーモ付混合水栓、シングルレバー混合水栓の場合は、再使用時の温度設定にご注意ください。やけどのおそれがあります。

50ページの図を参照のうえ、次の手順でおこなってください。

- ①すべての給湯栓 [4] を閉めます。
- ②はずした過圧逃し弁 [5]、給水口排水栓 [6]、給湯排水栓 [7]、中和器排水栓 [8]、出湯口排水栓 [9] をすべてを取り付けます。
 - はずした部品の取り付け場所を間違わないでください。間違えると機器が正常に作動せず故障の原因となります。
 - 取り付け部が凍結している場合は、お湯をかけて解凍してから確実に取り付けてください。
- ③給水元栓 [3] を開きます。
- ④すべての給湯栓 [4] を開き、水が出ることを確認します。
 - 給湯栓がサーモ付混合水栓、シングルレバー混合水栓の場合は、給湯栓のレバーを最高温度側にしてから水が出ることを確認してください。また確認後、やけど防止のために給湯栓のレバーを元の温度設定に戻してください。
- ⑤油タンクの送油バルブ [2] を開きます。
- ⑥電源プラグ [1] をコンセントに差し込みます。
- ⑦時刻設定をします。(→14ページ)

使用上の注意

1. 機器や配管に長時間たまった水や朝一番のお湯は、飲用または調理に使用しないでください。使用水の水质、配管材料の劣化、水あかななどにより、水质が変わることがあります。
2. 冬期の入浴について
冬期など浴室・脱衣室と居室の温度差の大きいときは、急激な温度変化による身体への悪影響（ヒートショック）によって、特に高齢者は入浴時の事故につながるおそれがあります。入浴時に暖房機器で浴室と脱衣室を暖めるなどしてください。浴室を暖めるには、シャワーでお湯を流したり、浴そうにふたをしないでお湯はりする方法もあります。
3. 機具の点火、燃焼時に周囲のテレビ・ラジオなどにノイズ（雑音）が入る場合がありますが、機具の異常ではありません。

長期間使用しないとき

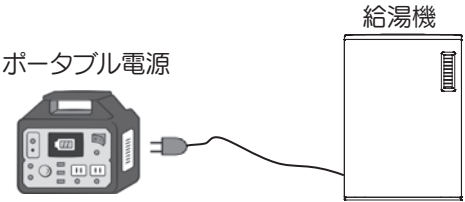
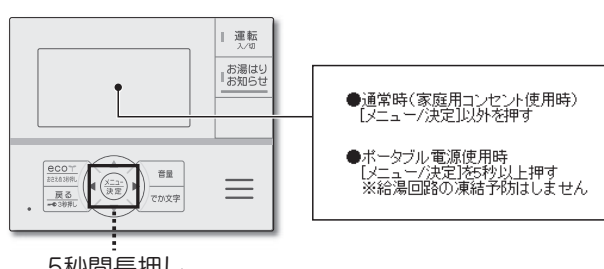

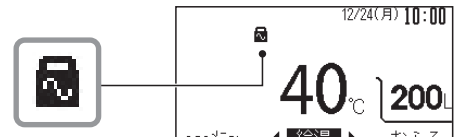

長期間使用しないときは機器の水抜きをおこなってください。

50ページの **水抜きによる方法** を参照してください。

5.ポータブル電源対応〈停電発生時の使用について〉

■ポータブル電源に接続できます

- 地震、台風などで停電しても灯油と水道が使用可能であれば、ポータブル電源に接続して給湯が使用できます。
- 電源接続時にポータブル電源を選択することで、電力使用をおさえた動作になります。
- ポータブル電源に対応した状態で使用できる機能は限定されます。
- ヒータによる凍結予防運転は起こりません。凍結の恐れがある場合には取扱説明書に従い、凍結予防処置をおこなってください。
- ポータブル電源は必ず、本説明書に記載する仕様を満たしたものを使用してください。また、ポータブル電源に関する使用方法などは各メーカーにお問い合わせください。

機器とポータブル電源の接続方法	
1	 <p>●給湯機の電源プラグをポータブル電源に接続します。</p>
2	 <p>●5分以内に台所リモコンの  を5秒間長押しします。</p> <p>※電源プラグをポータブル電源に接続すると操作方法をリモコンに表示します。</p> <p>※停電が電源プラグを抜いてから約4時間以上経過している場合には日時設定画面からの表示になります。日時設定後に操作方法をリモコンに表示します。</p> <p>●通常時(家庭用コンセント使用時) [メニュー/決定]以外を押す</p> <p>●ポータブル電源使用時 [メニュー/決定]を5秒以上押す ※給湯回路の凍結予防はしません</p>
3	 <p>●  を表示すると、給湯機が使用できます。</p>

⚠️ポータブル電源を利用する際は、次のことにご注意ください

- ポータブル電源に対応した状態は24時間経過すると自動的に解除されます。再度、ポータブル電源に対応した状態にするには、電源プラグを5秒以上抜いてから電源プラグをポータブル電源に接続し直してください。
- ポータブル電源は、純正弦波または正弦波の100Vで50Hzまたは60Hz、定格出力400W以上のものをご使用ください。ただし、給湯機は瞬間的に定格の数倍の電力を消費する場合があります。お使いのポータブル電源によっては保護装置が作動して電源が遮断される場合があります。十分な出力電力を確保するために瞬間最大出力800W以上の電源をご使用ください。
- 修正正弦波や疑似正弦波、矩形波のもの、および電源周波数55Hzのものは異常燃焼や誤作動の原因になるため、ご使用できません。
- 常にポータブル電源に接続して使用することはお控えください。ポータブル電源のバッテリーの寿命に影響する場合があります。

ポータブル電源の仕様をご確認ください

- 下記の仕様を満たしていないと、ポータブル電源の保護回路が作動して出力が停止したり、給湯機が正常に作動しない場合があります。

確認事項	チェック
電源電圧: 100V 50Hz または60Hz (55Hz は使用しない)	
電源波形: 正弦波 (修正正弦波、疑似正弦波、矩形波は使用しない)	
定格出力: 400W 以上	
瞬間最大出力: 800W 以上	

6.安全装置

安全装置の名称	作動原因と作動結果	処置方法
対震自動消火装置	地震（震度約5以上）や強い振動、衝撃を受けたとき作動 ▼ 運転停止	●地震などによって作動した場合は、設置場所へ行き、周囲の可燃物、機器の損傷、油漏れ、水漏れなど異常がないことを確認してからリモコンの運転スイッチを一度「切」にしたあと、再度「入」にしてください。
点火安全装置 ● 燃焼制御装置	燃焼が完全に開始されないとき、または万一炎が立消えになったときに炎検知器（フレイムアイ）が感知 ▼ 運転停止	●油切れのときは12ページの「給油」の項にしたがって給油してください。 ●油切れ以外の場合は運転スイッチを「切」にして、お買いあげの販売店に連絡してください。
停電安全装置	停電したときや電源プラグが抜けたとき作動 ▼ 運転停止	●停電復帰後は、運転を開始します。使用しないときは、リモコンの運転スイッチを押して「切」にしてください。 ●長い停電のときは、停電復帰後に運転ランプが点滅しますので、運転スイッチを「入」にしてください。

7.その他の装置

装置の名称	作動原因と作動結果	処置方法
送風機回転検知	送風機の回転異常があったとき作動 ▼ 運転停止	●使用を中止してお買いあげの販売店に連絡してください。
異常過熱防止装置 温度ヒューズ	サーミスタや本体基板の故障、空だきなどにより熱交換器が異常過熱したとき作動 ▼ 運転停止	●電源プラグを抜き、お買いあげの販売店に連絡してください。
凍結予防装置	機器内が約5℃以下になったとき作動 ▼ 凍結予防ヒータが機器内を保温	●機器を運転したときや凍結のおそれなくなると自動的に停止します。
電流ヒューズ	内部配線のショートなどで過電流が流れたときにヒューズが切れて作動 ▼ 運転停止	●電源プラグを抜き、お買いあげの販売店に連絡してください。
過圧逃し弁	熱交換器配管内の圧力が上昇すると作動 ▼ 圧力を外部に逃がして熱交換器を保護	●給湯栓を閉めたときに少量の水が出ることがありますが、故障ではありません。連続して水が出る場合はお買いあげの販売店に連絡してください。

8. 日常の点検・お手入れ

⚠ 注意

- リモコンの運転スイッチを「切」にして、機器が冷えてからおこなってください。やけどのおそれがあります。
- 電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 手袋などの保護具を着用し、金属部に十分注意してください。けがの原因になることがあります。
- 電気部品は絶対に分解しないでください。
- 異常があるときはお買いあげの販売店にご連絡ください。

1. 周囲の可燃物（日常）

- ⚠ 注意 機器の上や周囲に燃えやすいものを置かないでください。火災のおそれがあります。

2. ほこり（日常）

- 機器の上や周囲のほこりは燃焼不良の原因となりますので常に清掃してください。清掃の際はけがをしないように注意してください。
- 電源プラグにほこりがたまっている場合は、除去してください。

3. 油漏れ、油のたまり、油のにじみ（日常）

- 送油経路（特に接合部）の油漏れがないか、また機器の下に灯油のたまり、にじみがないか点検してください。油漏れのあるときは、使用を中止してお買いあげの販売店に連絡してください。

4. 油タンク（水抜きを含む）（1カ月に1回以上）

- 油タンク内には、空気中の水分が結露して水がたまります。多くたまるとバーナの方へ流れ出て燃焼不良の原因になります。油タンク内に水がたまっていないか確認し、たまっているときは油タンクの水抜きドレン口から水抜きをしてください。

5. 水漏れ（日常）

- 機器本体および配管・継手部から水漏れがないか、確認してください。

6. 銅パイプ（送油管）の点検、交換の目安

- 銅パイプ（送油管）は年1回以上点検し、変形、ひび割れがないか確認し、欠点のあるときは交換してください。

7. オイルフィルタの点検（1年に1回以上）

- オイルフィルタに水やゴミがたまっていないか販売店に点検を依頼してください。

8. アース（日常）

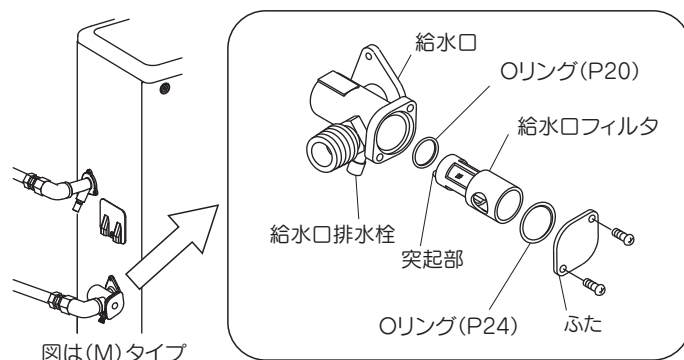
- アース線がアース棒と機器の間で切れていないか、アース棒は十分に地中に埋め込まれているかときどき確認してください。不完全な場合は、感電の原因になることがあります。

8. 日常の点検・お手入れ

9. 給水口フィルタの掃除（3カ月に1回以上）

- 給水口フィルタにゴミがたまっていないか確認してください。
 - ① 給水元栓を閉めます。
 - ② 給湯栓を開けます。
 - ③ 過圧逃し弁をはずし、給水口排水栓をゆるめて排水した後、給水口フィルタをはずしゴミを洗い流してください。
- 過圧逃し弁および給水口排水栓からの排水を設置場所によっては2L程度の容器で受けてください。
 - ④ 下図のように、各部品を元通りに取り付けてください。

給水口フィルタの突起部を給水口の内部壁面にあるへこみ部に合わせ（突起部を給水口の給水配管側にする）給水口の中に差し込んでください。突起部がへこみ部に入り込まないと、給水口フィルタが給水口の中に完全に入らず水漏れの原因となります。



10. リモコンのお手入れについて

- リモコンの表面が汚れたときは、水にぬらした柔らかい布をかたく絞って軽く拭き取ってください。
- リモコンのお手入れには、洗剤およびベンジン、シンナー、みがき粉、ガラスクリーナーなどは使用しないでください。変色や変形、キズがつく場合があります。
- リモコン内部には電気部品が入っていますので、水をかけないようにしてください。
- リモコンは必要以上に強く押したり、引っ張ったり、カバーをはずしたりしないでください。

11. 排気口(吹出口)の周囲（日常）

- 排気口(吹出口)付近には囲いなどはしないでください。排ガスが滞留し、故障の原因になります。

12. ドレン配管

- ドレン配管先端部にゴミづまりがないか確認してください。つまりがある場合は掃除してください。

9.定期点検、法定点検

定期点検（有料）

■定期点検のおすすめ

長期間ご使用になりますと、機器の点検が必要です。機器を安心して長くご使用いただくために、1年に1回程度、定期点検(有料)を受けることをおすすめします。

点検はお買いあげの販売店または、修理資格者[一般財団法人 日本石油燃焼機器保守協会(TEL03-3499-2928)でおこなう技術管理講習会修了者(石油機器技術管理士)など]のいる店などにご相談ください。

法定点検（有料）

■法定点検について

- 本製品は消費生活用製品安全法により、点検期間中に法定点検（有料）を受けていただくことが製品の所有者の責務として求められています。（消安法第32条の14）
- 本製品の設計標準使用期間10年の前後1年間を法定点検時期と設定しています。所有者登録情報に基づき法定点検の通知を送付しておりますので同梱の「所有者票」に必要事項を記入のうえ、返信はがきを送付してください。
- 本製品は10年相当ご使用されると点検時期お知らせ表示をします。（→ 61 ページ）
- 詳しくは同梱のちらし「お客様へ 大切なお知らせです。必ずお読みください。」をご覧ください。

10.故障・異常の見分け方と処置方法(故障・異常かなと思ったら)

使用中に異常があるときの点検・処置方法

- 原因のわからないときや処置のむずかしいときは、機器の使用を中止し、お買いあげの販売店または、お客様ご相談窓口(→66ページ)にご連絡ください。

	現 象	原 因	処 置 方 法
運 転 開 始	運転スイッチを入れても 運転ランプがつかない。	電源プラグがコンセントから抜けている。	電源プラグをコンセントに差し込む。
		電源の元スイッチ(ブレーカー)が 「切」になっている。	電源の元スイッチを「入」にする。
		停電している。	通電するまで待つ。
	運転ランプは点灯するが、 給湯栓を開いてもお湯が 出てこない。(点火しない)	給水元栓・給湯栓のしぼりすぎで 給湯量が少ない。	給水元栓・給湯栓を開き、給湯量を 増やす。
	「エラー4」表示してお湯が 出てこない。(点火しない)	油タンクの送油バルブが閉まっている。	油タンクの送油バルブを開き、運転スイッチ を一度「切」にしたあと、再度「入」にする。
		油切れしている。	油タンクに給油し、送油経路内の空気抜き (→12ページ)をしたのち、運転スイッチ を一度「切」にしたあと、再度「入」にする。
		油配管接続部から空気を吸っている。	販売店に連絡してください。
「エラー2」表示する。	「対震自動消火装置の作動」 地震(震度約5以上)や強い振動、 衝撃を受けた。	地震などによって作動した場合は、 設置場所へ行き、周囲の可燃 物、機器の損傷、油漏れ、水漏れ などの異常がないことを確認し てから運転スイッチを一度「切」 にしたあと、再度「入」にする。	
全くお湯(水)が出ない。	給水元栓が閉まっている。	給水元栓を全開にする。	
燃 焼 中	高温のお湯が出ない。 低温のお湯が出ない。	給湯温度設定が適切でない。	給湯温度を再設定する。 (→15ページ)
	燃烧音が異常。	販売店に連絡してください。	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">⚠警告</div> ●このままご使用を続けると大変危険ですので、使用を中止し販売店に 連絡してください。
	ススを出して燃える。		
油漏れしている。			
水漏れしている。		販売店に連絡してください。	
アース線が切れている。 アースがされてない。		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">⚠警告</div> ●このままご使用を続けると感電のおそれがありますので、使用を中止 し販売店に連絡してください。	

10.故障・異常の見分け方と処置方法(故障・異常かなと思ったら)

こんなときは故障ではありません

■給湯に関係すること

こんな現象のとき	現象の説明と対処方法
給湯栓をしぼりすぎると運転しない	この機器は給湯栓を極端にしぼりすぎるとバーナが着火しないことがあります。給湯栓をさらに開いてください。
2カ所同時に給湯すると給湯温度や給湯量が不安定になる	給湯配管の方法、給湯栓の開き具合によって、それぞれの給湯栓のお湯の量が異なり、給湯温度が変動することがあります。シャワーを使用中に他の給湯栓を同時使用するときは湯温や湯量の変動に注意してください。
給湯栓開閉時に湯温が変動する	給湯栓を閉じて再び開いたときはぬるくなったり、あつくなったりすることがあります。
給湯栓を開いてもすぐお湯が出ない	機器から給湯栓まで距離があるため、お湯が出るまで少し時間がかかります。
給湯栓を開くとお湯の量が変化する	給湯栓を開いた直後にお湯の量が少なくなることがあります。湯温を安定させるための部品が水量を調節しているためです。
お湯が白く濁って見える	出湯直後にお湯が白く濁って見え、しばらくすると透明になることがあります。水圧が高いと水に溶け込んでいた空気が分離して、細かい気泡となって出てくる現象で無害なものです。 (減圧弁を使用すると少なくなります。お買いあげの販売店にご相談ください。)
出湯量が少ない	混合水栓の種類により、出湯量が少なくなることがあります。混合水栓は逆止弁付で通水抵抗の小さいもの、また、シャワーヘッドは圧力損失の小さいものを使用してください。 給湯とお湯はりを同時におこなうと、それぞれの出湯量が少なくなります。お湯はりを途中でやめるか、お湯はりが完了してから使用してください。 リモコンに「eco」や「おさえめ」が表示されているときは、出湯量を制限する機能が有効になっています。出湯量が少ないと感じる場合は、設定を変更してください。(→25.26ページ) 給水口フィルタにゴミが詰まっている場合は、給水口フィルタの掃除をしてください。(→55ページ)
お湯がぬるい 設定温度にならない	給湯温度は配管の長さや放熱、混合水栓の設定温度などにより変動します。リモコンの給湯温度設定は目安としてお使いください。 サーモ付混合水栓を使用の場合は、リモコンの給湯温度を10℃以上高めに設定してご使用ください。
お湯が出ない	給水元栓が閉じていると給湯できません。給水元栓を開けてください。 断水、または給水圧が低い場合は、最寄りの水道局へ問い合わせてください。 配管が凍結しているときは配管内の水が溶けてから使用してください。

■リモコンに関係すること


こんな現象のとき	現象の説明と対処方法
リモコンの表示が消灯する	節電のため、運転スイッチが「入」の場合に一定時間給湯運転、ふろ運転またはリモコンスイッチ操作がおこなわれないとリモコンの表示部が消灯*します。運転ランプのみ点灯して運転スイッチが「入」であることをお知らせします。給湯運転・ふろ運転または、リモコンスイッチ操作をおこなうとリモコンの表示部が点灯します。自動消灯の時間を変更することができます。(→44ページ) *台所(増設)リモコンはバックライトが消灯し、表示が暗くなります。
リモコンの表示が消灯しない	給湯温度設定が60℃以上のときは、表示部の消灯はしません。 リモコンの消灯時間設定を変更してください。(→44ページ)
台所(増設)リモコンの表示が見えづらい	見る角度によっては表示部が見えづらかったり、欠けて見えることがあります。「表示設定」で明るさ、コントラストなどを調節してください。(→44ページ)

このようときは

10.故障・異常の見分け方と処置方法(故障・異常かなと思ったら)

こんなときは故障ではありません

■リモコンに関係すること

こんな現象のとき	現象の説明と対処方法
台所(増設)リモコンの消灯時に表示が一瞬消える	表示部が消灯するときに、表示部を更新しています。一瞬消えるように見えることがありますが、故障ではありません。
台所(増設)リモコンの表示に残像が残る	気温が低いときは液晶の動作が鈍り、残像が残ることがあります。
リモコンの操作音が出ない 音声案内が小さい	リモコンの「音量設定」が「なし」や「小」の場合は、「中」または「大」にしてください。(→45ページ)
音声案内をしない	リモコンの「音声設定」が「なし」の場合は「あり」にしてください。(→45ページ)
給油後「エラー4」または「エラーH8」を表示する	油切れになると給油しても、送油経路内にたまった空気のためバーナが着火せず、リモコンに「エラー4」または「エラーH8」を表示することがあります。このときは送油経路内の空気抜きをおこなってからリモコンの運転スイッチを入れ直してください。空気抜きの方法は12ページの「給油」をお読みください。
給湯温度の設定ができない	浴室リモコンが浴室優先になっていると、台所リモコンで給湯温度を設定できません。浴室リモコンの浴室優先を解除してください。
リモコンの操作ができない	表示部に  が表示されている場合は、チャイルドロックが設定されていますので解除してください。(→28ページ)

■機器全般に関係すること

こんな現象のとき	現象の説明と対処方法
運転中または出湯停止中にときどき「ジージー」という音がる	出湯時および再出湯時に湯温を安定させるための部品が作動している音です。
運転停止後、しばらく送風機の音がる	燃焼室内の排ガスを排出するための送風機が作動している音です。
バーナが断続的に運転する	給湯量が少なく変動幅の小さい安定した湯温で給湯するために、マイコンの制御によりバーナが着火、消火を繰り返すことがあります。
排気口からの白煙(冬期)	二次熱交換器で熱を回収された排気ガスは、熱を奪われるため排気温度は低く、また多くの水分を含んでいます。このため、外気に触れると結露し、排気口から滴下したり、排気が白く見えることがあります。 冬期には排ガス中の水蒸気が水滴に変わるため、排気口(吹出口)から白煙となって出ることがあります。
過圧逃し弁からお湯(水)が出る ことがある	給湯使用直後に、熱交換器配管内の上昇した圧力を逃すため、わずかな間お湯(水)が出る場合があります。
試運転時に煙が出たり臭いがる	試運転時に機器の燃焼経路に付着した機械油が燃えるため、煙が出たり臭いがる場合がありますが、しばらく燃焼すると出なくなります。
ドレン口の配管から水が出る	この機器は、二次熱交換器で排気ガスから熱を回収する際、排気ガス中に含まれる水分が結露し、酸性水が発生します。この酸性水を中和器内の中和剤(炭酸カルシウム)で中和してから、ドレン口の配管から排水します。
ドレン口の配管から出る水に色がついている(白っぽい・茶色っぽい)	機器内部に発生する結露水を中和剤(炭酸カルシウム)で中和してから、ドレン口の配管から排水します。この中和により色味がかかる場合がありますが、人体・環境に影響はありません。

■その他

こんな現象のとき	現象の説明と対処方法
浴そうや洗面台に青いものが付着する	水中に含まれる微量の銅イオンと湯あか(人の身体や石けんから出た脂肪分)が反応してできた「銅石けん」が、青く見えるためです。銅石けんは無害で健康上問題はありません。浴そうや洗面台をこまめに掃除することで付着しにくくなります。

10.故障・異常の見分け方と処置方法〈故障・異常かなと思ったら〉

- リモコンのエラー表示によって、故障原因を判断することができます。
- 販売店に連絡していただく際は、機器の型式、表示されているエラー表示の数字やアルファベットをお知らせください。
- 長い停電があった場合には運転ランプが点滅します。運転スイッチを入れ直すと再運転します。

エラー表示して全停止のとき

表示	原因	処置方法
2	対震自動消火装置作動	地震などによって作動した場合は、設置場所へ行き周囲の可燃物、機器の損傷、油漏れ、水漏れなどの異常がないことを確認してから運転スイッチを一度「切」にしたあと、再度「入」にしてください。
4	不着火 途中消火 フレイムアイ断線検知	①油タンクの送油バルブの確認 ②油切れの確認 上記以外は販売店に連絡してください。
5	疑似火災・フレイムアイ短絡検知	
6	給湯サーミスタ断線	
7	給湯サーミスタ短絡	
8	給湯異常停止サーモ作動	
A8	熱交出口サーミスタ断線	
A9	熱交出口サーミスタ短絡	
H	電磁ポンプ回路異常	
H5	温度ヒューズ断線、バーナサーモ作動	
H7	排気温度高温異常	
H8	排気サーミスタ断線	
H9	排気サーミスタ短絡	
J	送風機回転数異常	
29	給水遮断弁異常	
H3	水検知	
H4	中和器寿命	中和器の交換が必要です。販売店に連絡してください。

LC表示 経年劣化お知らせ機能について

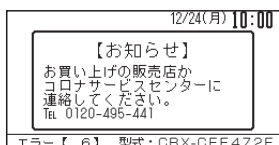
- 本製品は使用期間が15年相当を経過した後に、「LC」と「エラー表示」が交互に点滅する故障が発生した場合は、機器が全停止します。経年劣化による重大事故を防止するための機能です。
- お買いあげの販売店または、お客様相談窓口ご連絡し、点検・修理を受けてください。

エラー表示するが運転可能なとき

表示	原因	処置方法
E2	台所リモコン接続不良	このまま使用を続けると修理ができなくなりますので販売店に連絡してください。
9	給水サーミスタ断線	
20	データ未入力	
22	ミキシング弁異常	
A1	油温サーミスタ断線	
A2	油温サーミスタ短絡	
A3	凍結予防サーミスタ断線	
A4	凍結予防サーミスタ短絡	
L1	給湯温度高温異常	
U6	浴室サーミスタ異常(浴室リモコン接続時のみ)	
H4	中和器寿命	中和器の交換が必要です。販売店に連絡してください。
給油 (点滅)	給油検知作動(別売部品のOC-2取り付け時)	油タンクの灯油が少なくなりました。早めに給油してください。
88	点検時期お知らせ機能(タイムスタンプ)作動	61ページ「点検時期お知らせ表示」を参照して、法定点検(有料)を依頼してください。

上記以外のエラーを表示した場合は、使用を中止して販売店に連絡してください。

● エラー表示例



● OC-2取り付け時の給油検知作動表示



このように表示します

10.故障・異常の見分け方と処置方法〈故障・異常かなと思ったら〉


点検時期お知らせ表示

表示	原因	処置方法
88	点検時期お知らせ機能作動	<p>10年相当ご使用されると、「点検時期お知らせ機能」がはたらいてお知らせを表示します。 機器は使用できますが、安全に使用していただくため、下記の連絡先にご連絡のうえ、お早めに法定点検(有料)を受けてください。</p> <p>連絡先：お客様相談窓口 TEL：0120-495-441 受付時間：平日9：00～17：00 (日、祝日、盆、年末年始を除く)</p>

お知らせ

- 点検後は1年相当の使用期間ごとに **88** を表示して、お知らせします。
安全に製品を使用していただくため、**88** を表示した場合は、法定点検に準じた点検(有料)を受けることをおすすめします。

■ **88** 表示の消灯方法

- 台所リモコンの  と ▲ を同時に3秒押すと **88** 表示が消灯します。

11.部品交換のしかた

- 部品交換は、お買いあげになった販売店に依頼してください。
- 修理を依頼する場合は、一般財団法人 日本石油燃焼機器保守協会(TEL03-3499-2928)でおこなう技術管理講習会修了者(石油機器技術管理士)などのいる販売店などに依頼してください。
- 部品交換は**純正部品**をご指定ください。

消耗・劣化しやすい部品(交換が必要な部品)

項目	部品名
使用期間により交換が必要な部品	炎検知器(フレームアイ) パッキン類 (バーナ類など) } メンテナンス時に分解した Oリング } 場合は必ず交換が必要です。 (給湯配管など)
環境により劣化しやすい部品	各種制御基板・送風機・ゴム製送油管
変質・不純灯油の使用により劣化しやすい部品	バーナセット(比例弁ユニット・ノズル)・オイルフィルタ 炎検知器(フレームアイ)

12.仕様

型 式		CBX-CEF472F (型式の呼び：UIB-EF472V (MS))
種 類	給排気方式	屋外用開放形
	燃 焼 方 式	圧力噴霧式
	加 熱 形 態	瞬間形
	給 水 方 式	水道直結式
点 火 方 式		高電圧放電方式 (ポストイグニッション方式)
使 用 燃 料		灯油 (JIS1号灯油)
燃 料 消 費 量		48.88kW (4.75L/h)
連 続 給 湯 効 率		95.0%
モ ー ド 湯 効 率		91.9%
連 続 給 湯 出 力		46.5kW
熱 交 換 器 容 量		1.1L (一次側：0.8L 二次側：0.3L)
使用圧力(最高使用圧力)		1MPa
伝 熱 面 積		1.24m ² (一次側：1.1m ² 二次側：0.14m ²)
外 形 寸 法		高さ 770mm 幅 540mm 奥行 210mm
質 量		31kg
電源電圧及び周波数		100V 50/60Hz
定 格 消 費 電 力		点火時 68/68W 燃焼時 85/85W
待 機 時 消 費 電 力		0.7/0.7W
排 気 温 度		100℃以下
騒 音 レ ベ ル		46dB
電 流 ヒ ュ ー ズ		10A
温 度 ヒ ュ ー ズ		184℃
安 全 装 置		・対震自動消火装置 ・点火安全装置 ・停電安全装置 ・燃焼制御装置
そ の 他 の 装 置		・送風機回転検知 ・異常過熱防止装置 ・温度ヒューズ ・凍結予防装置 ・電流ヒューズ ・過圧逃し弁
付 属 品	<ul style="list-style-type: none"> ・台所リモコン ・給水口保温材 ・出湯口保温材 ・リモコン取付板用木ねじ ・リモコン取付板用ねじ ・Y型端子 ・排水ホース ・取扱説明書 ・工事説明書 ・所有者票 ・リモコン工事説明書 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・転倒防止金具小 ・取付ねじ、木ねじ (転倒防止金具小取付用) ・スリーブ、袋ナット (オイルフィルタに紐付け) 	

13.アフターサービス

保証について

- この取扱説明書の最後に保証書がついています。
保証書は、必ず「お買いあげ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買いあげ日から2年間です。
- 次のような原因による故障および、事故につきましては、保証の対象になりませんので注意してください。（詳しくは保証書をお読みください）
 - 変質灯油や不純灯油など、または灯油以外の燃料使用による故障や事故。
 - 誤った使用方法による故障や事故。
 - 一般家庭以外（例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
 - 凍結による事故および破損。

修理を依頼されるとき

「故障・異常の見分け方と処置方法」(→57ページ)にしたがってお調べください。直らないときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店または、お客様相談窓口(→66ページ)にご連絡ください。

- ご連絡いただきたい内容は次の通りです。
 - ①品名
 - ②型式の呼び
 - ③設置場所（屋外）
給排気方式（屋外用開放形）
 - ④お買いあげ日
 - ⑤故障の状況（できるだけ具体的に）
 - ⑥ご住所・お名前・お電話番号
- 修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。
- ご不明な点や修理に関するご相談は、お買いあげの販売店または、お客様相談窓口(→66ページ)にお問い合わせください。
- 修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

■保証期間が過ぎているときは

- お買いあげの販売店または、お客様相談窓口(→66ページ)にご相談ください。修理によって使用できる場合には、お客様のご希望により有料修理させていただきます。

■補修用性能部品について

- 石油給湯機の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は、製造打ち切り後7年です。

14.据付け

据付け工事は販売店に依頼する

据付けや移動工事は販売店または据付業者に依頼し、お客様ご自身ではおこなわないでください。

据付け場所の選定及び標準据付け例

据付けについては、火災予防条例、電気設備に関する技術基準など法令の基準があります。工事説明書の「特に注意していただきたいこと（安全のために必ずお守りください）」をお読みになり販売店または据付業者とよくご相談ください。また、「標準据付け例」については工事説明書を参照してください。

騒音防止について

設置場所の選び方次第で騒音は大きく変わります。騒音公害とならないよう十分配慮して設置場所を選択してください。

据付け後の確認

据付けが終わりましたら、もう一度、工事説明書の「特に注意していただきたいこと（安全のために必ずお守りください）」をお読みになり、工事説明書に記載されているとおり据付けられていることを確認してください。

試運転

「試運転」については、工事説明書の「試運転」をお読みになり、販売店または据付業者とご一緒に必ずおこなってください。

- 試運転終了後は、凍結予防のため〔凍結予防〕の項にしたがって処置してください。
- お客様がすぐにご使用にならない場合、長期間ご使用にならない場合は、〔凍結予防〕の項にしたがって必ず水抜きをおこなってください。（→50ページ）

—メモ— メモ欄として活用してください。

A large, empty rectangular box with rounded corners, intended for taking notes.

その他

15.お客様相談窓口



お客様相談窓口

修理サービスや製品についてのご相談は型式名をご確認の上、お買いあげの販売店または下記の窓口にご依頼ください。
電話番号は変更する場合がありますのでご了承ください。

受付時間：平日 9:00～17:00（日・祝日・盆・年末年始を除く）

TEL フリー
 ダイヤル  **0120-495-441**

長府工産株式会社

〒752-0977
山口県下関市長府東侍町1-5
TEL (083) 245-5441

ホームページ <https://chofukosan.com/>

その他

石油給湯機保証書

型式	石油小形給湯機 CBX-CEF472F
★お客様	お名前 様
	ご住所 〒 (-) 電話 () -

- 本書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです
- お買いあげ日から左記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買いあげの販売店に修理をご依頼ください。
- お客様にご記入いただいた保証書の控は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただくことがございますので、ご了承ください。
- ご販売店様へ
お買いあげ日、貴店名、住所、電話番号を記入の上
(★印欄に記入のない場合は、無効となります)、
本書をお客様へお渡しください。

★お買いあげ日	年 月 日
保証対象部分	本 体
保証期間 (お買いあげ日より)	① 熱交換器は5年 ② ①を除く電装品・バーナは2年

★販売店	住所・店名 電話 () -
------	-----------------------------

★印欄に記入のない場合は、無効となりますから、必ず記入の有無をご確認ください。
《無料修理規定》をよくお読みください。

《無料修理規定》

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で保証期間中に故障した場合には、お買いあげの販売店が無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、本書をご提示の上、お買いあげの販売店に依頼してください。
なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は、事前にお買いあげの販売店にご相談ください。
4. ご事情により、本保証書に記入してあるお買いあげの販売店に修理がご依頼できない場合には、お客様相談窓口にお問い合わせください。
5. 次の場合には保証期間内でも保証の対象外となります。
(イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
(ロ) お買いあげ後の取付け場所の移動、輸送、落下などによる故障および損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧、異常水圧、異常水質(温泉水など)、指定外の使用電源(電圧、周波数)および燃料、給水の供給事情による故障および損傷
(ニ) 指定外の燃料、不純燃料の使用による故障および損傷
(ホ) 一般家庭用以外(例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷
(ヘ) 水垢もしくは凍結による故障および損傷
(ト) 当社製品の純正部品を使用しなかった場合の故障および損傷
(チ) 当社または、当社指定の取扱販売店以外で点検、修理した場合の故障および損傷
(リ) 据付け工事の不備による故障および損傷
(ヌ) 本書の提示がない場合
(ル) 本書にお買いあげ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
(ヲ) 点検整備、および消耗品(リング、各種パッキン類)の交換をされる場合
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
7. 本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

従って、この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買いあげの販売店または、お客様相談窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の保有期間は製造打ち切り後7年です。

長府工産株式会社

〒752-0977山口県下関市長府東待町1-5
TEL (083) 245-5441